

1. 件名

三菱原子燃料株式会社による加工施設の設計及び工事の方法の認可申請に関する面談（5-2）

2. 日時

令和2年4月24日（金） 14時00分～17時00分

3. 場所

原子力規制庁 10階北会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 核燃料施設審査部門

小澤上席安全審査官、永井主任安全審査官、有田専門職、武田専門職、田邊係員、池永技術参与、上原技術参与、吉村技術参与

原子力規制部 専門検査部門

早川上席原子力専門検査官

三菱原子燃料株式会社

安全・品質保証部長 他6名

三菱重工業株式会社 1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。

※一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っております。

6. 配布資料

資料1：5次設工認申請へのコメントに対する回答

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい。
0:00:01	はい。それでは反応度時間になりましたので、三菱原子燃料の第5次設工認の面談を開始しますので、本日は、例は2年1月21日付で申請の
0:00:18	あんまり例は2年4月6日付で第1回の補正が行われました三菱原子燃料株式会社の加工施設の変更に関する設計及び工事の方法について、
0:00:33	全部の事実確認でございますので本日はこの申請は多岐にわたりますので、本日は主に地震による損傷の防止等に設備機器関係全般とですね、あとは化学処理施設と、
0:00:51	貯蔵施設について確認します。あと検査関係についてもあわせて確認したいと思えます。
0:01:01	それでは一つ目の議題地震関係による損傷の防止について、こちらからですね、事実確認したい点をまずまとめてお伝えしますので、そのあと質疑応答とかですね。
0:01:16	追加の確認としたいと思えます。時のほうから担当から連絡をします。
0:01:25	はい。
0:01:28	名前、
0:01:29	あと現原子力規制庁の吉村です。
0:01:34	設定と
0:01:38	それと、最初の地震耐震関係について等をちょっと確認事項をご連絡いたします真の、
0:01:51	電話での会議なので、最初はこちらのある下位でこちらのコメントをちょっとまとめて御連絡しますのでそのあと御説明等あれば、お願いしたいと思います。
0:02:05	時のこういうのは私の声よく聞こえるかどうかを含めちょっと回答いただければと思えます。
0:02:12	はい、MNFなどしているよりクリアに聞こえております。
0:02:17	ヨシムラドそれではよろしく申し上げます。
0:02:21	それでは耐震関係のまず最初のをちょっと確認事項ということで、
0:02:29	設備機器のこの耐震計算書の複合世代と添付の状況も含めて一通り確認しました。その中で湖面当該規定幾つかございます。まず
0:02:44	設備機器の計算書なんですが、これは基本的には
0:02:49	耐震計算耐震今回の申請の対象機器として相手まずされている機器について記載されているものと一応理解してますが、一部の機器につきまして、記載がないもの。

0:03:06	あとは兵庫もしくは記載がない理由があれば、そういった評価の考え方といったものが記載していただきたいという点が幾つかございます。
0:03:20	そういったものも含めてまず全体的に、今回申請された範囲が申請漏れがないかどうか確認していただきたいと思います。
0:03:30	それで、特に
0:03:33	私どものほうで確認をして不足しているというふうにした点を今から御説明します。
0:03:41	まず第1点目ですけど、
0:03:49	今回インターロック架空の
0:03:54	耐震関係耐震重要度の高いきい部分が
0:03:58	19られますが、層中で、特に高いのが第1類の蒸発器の地震など、それから、当UFVIを経口設備の制御部。
0:04:12	こちらは耐震第1類に相当しますけど。
0:04:19	これらに関する耐震の考え方が記載されておられません。
0:04:26	それから第2点目、
0:04:30	主な設備機器についてですが、設備機器の中壁で例えば
0:04:37	循環貯槽のセクターとか、
0:04:40	同じく循環その貯槽に
0:04:45	含まれます堰
0:04:48	それから腰痛のブロータンク、
0:04:53	マグロタンクに含まれてますサイクル論とか、配管カバーみたいなものも含まれてますが、こういったものを記載がございません。
0:05:04	その他としまして、粉碎機。
0:05:08	これも第1類の機器ですが、粉碎機のバグフィルター
0:05:11	こういった機器が計算書として見受けられません。
0:05:16	これが第2点目です。
0:05:18	課題3点目としまして、
0:05:24	今回幾つか重要なダンパーグリーが申請されてます。例えば
0:05:31	一類のダンパーであれば、逆流防止。
0:05:35	ダンパーそれから給排気ダンパの一部、それから代理の切り換え何%
0:05:43	等の重要な惨敗図やございます。こういったものが配管の一部に相当するのかもしれないが、そういったものを考え方が記載されておられません。
0:05:57	これが3点目です。これ大体見受けられたところ、この3点について、
0:06:04	そのなぜ、記載してなければそういった理由で記載必要であれば、評価の考え方、少なくとも評価の考え方について記載をお願いしたいと思います。

0:06:17	まず最初なのを私ども私の確認事項は以上です。これについて、
0:06:25	御説明あればお願いいたします。
0:06:29	三菱原子燃料の動きだと思ってなくて、
0:06:33	はいヨシムラさんの
0:06:37	ヨシムラさんの質問、今、回答させていただきました鉄塔部については考え方で
0:06:46	これは御説明まずさほうがいいですかね、なぜ改定に耐震計算書としての水源被害かというところまず御説明させていただいたほうがいいですかね。
0:06:57	規制庁ヨシムラさんお願いいたします。
0:07:01	iヤマカワ一つ目の質問にありましたインターロック経営トップインターロック系のお話になります。
0:07:09	まだまだ先の地震インターロック制御部、やっぱりオープンというUFの漏えい警報設備いいについてなんですけれども、
0:07:18	これらの設備と地形はものすごい小さいものとなっております評価上は評価しておるんですけれども、融度こちら歩でも、
0:07:30	大きく余裕がある結果になっておりますので危険当評価の結果としては一番安全側の評価を載せているってなっており、おりますので、このインターロックの営業部系についてはちょっと省略させていただき
0:07:47	といういっばいになっております。
0:07:53	規制庁の吉村です。
0:07:58	インターロック今今かなりの余裕度があるという御説明だったんですが、一つはこの1/ノックの制御部の
0:08:07	通常の機器とは違いますので、いわゆる吸って
0:08:12	検出機能を、例えば地震であれば地震の検知機能でそれを制御室の制御して辛抱来るといふか、当然機能があるとか漏えい警報も当然政局っていうのは、これは普通の機器と違って、
0:08:26	必要な情報伝達するという気中にはいろんなリレー関係とかまで牛、
0:08:32	できなくネット接続関係がいわゆる電気品に近い
0:08:38	部品なので、いわゆる通常のちょうど共通設計のほかにはですね、そういったいわゆる機能上っていうのをいう機能制御機能上の関心、
0:08:52	mean一な耐震機能も必要であるというふうに考えますが、実際どういう部分についてどういう機能について確認されたのかちょっと御説明お願いしたいと思います。

0:09:06	MNFDドなかったとすれば、改めて地震計取り組み先に照井の地震計、それから、この漏えい警報なんですけれど、推進系であればですね、例えばet木曜なものですね、選定をしております、当然、
0:09:23	幾らでもというのをそうしたもので、それが5遅れるようなものを選んでおります。それから衣服の漏えい警報なんですけど、これはですね
0:09:35	自分が検知して信号だというものが一体もののコピーでございます。その結果、
0:09:43	それが
0:09:45	発行しないというようなことが読めるというようなことになっております。トイレちゃん漏えい規模の方はCAMP燃えをちょっとお出ししています。お待ちください。
0:10:05	うん。
0:10:09	はい。
0:10:10	ちょっとまた資料出します。
0:10:16	うん。
0:10:24	はい。
0:10:27	ページ 125 です。
0:10:32	ちょっと直結した会社へ移行濁り研究所の 1125 ページですね、こういうような出たかという要望がありましたように誤信号を
0:10:47	優先もしくは無線で
0:10:50	ここで医療研究事業なんかこういうものになっておりますので、また意見としてはですね、やっぱりここで書かれて機能を心がけるということでございます。
0:11:04	はい。
0:11:06	規制庁の吉村です。ちょっと細かいやりとりはちょっとまたひっくり返っておりますので、少なくとも制御系については、いわゆる強度というものと実際の機能というものを含めた考え方を
0:11:26	できれば、記載していただきたいと思います。
0:11:31	で、
0:11:32	ちょっとじゃあ二つ目。
0:11:35	原子力規制庁の永井です。今のやりとりについてですけれども、まず評価でインタロックの制御系も、
0:11:46	どうぞ、安全機能を有する施設として登録されていますので、耐震の資料を打とうで一類なり2類で要求されているので、それをまず仕様表に書いた上で、
0:12:02	添付の説明書はそれに耐えることを説明はまずしてください。その上で、計算として多うボルトなり何なりで使えるという構造とかは基本的な図面等ですね。

0:12:19	書くんですけども、ドーム部肉つけてるのかっていうのはわかるようにしていただくと、その上で計算については、何か標準的にもこうすると言うのであれば、中のかもしくは、一番多いままで代表できるのであればそういうものをつけていただくと、ただ、
0:12:37	全体として今ご説明いただいたような全部一類の地震力に耐える設計としているということは、対象となる理事インターロック制御系については、必ず記載をするようにしてください。
0:12:56	はい、MMR等で生じました。
0:13:00	じゃあ、
0:13:02	規制庁ヨシムラそれではのに記載調査ですけども、ちょっといいですか。はいどうぞ。はい。今言ったのはごく一部であって、全体的に確認していただきたいんですけども、循環貯槽であれば、UALおつFⅡ溶液のその途中
0:13:21	系統にある入りポンプであったりとか、あとスクラバ関係のところのポンプであったりとか排風機であったりとかそういうところが耐震評価上で構成される機器の中に入っていないなかったりとか、しているものもありますので、
0:13:36	全体的に確認してください。
0:13:40	以上です。
0:13:42	ウエムラ別途ちまった。
0:13:47	はい。
0:13:48	それじゃ
0:13:50	ちょっとダンパー関係についてちょっと御説明があればお願いします。
0:13:55	はい。先ほどヨシムラさんから出た三つの三菱原子燃料の内田ですけど、先ほどヨシムラさんからお答えいただきましたので、目の項目ですね、ダンパ類としてなんですけども、ヨシムラ%の耐専にちょっといっていただきましたが配管として提携しております。
0:14:15	配管の配管の中で重量与えまして、その配管径が問題ないという方向で確認しております。
0:14:24	ので時機器の計算書としては設けておられたの配管のほうに包絡されているというような考え方になっております。
0:14:33	規制庁のヨシムラ図わかりましたので。そうであれば、配管のところの説明書の中にですね、ダンパを含めた記載にしていきたいと思いますと思います。
0:14:44	配管の径パートの中にはいいはい。
0:14:49	位置付けも含めて例えば配管の方向で評価しているというのであれば、そういうのがわかるような記載をお願いしたいと思います。
0:14:58	はい、わかりました。

0:15:04	いいですか。
0:15:08	それではちょっと次ちょっと次の指摘事項について御説明したいと思います。
0:15:16	二つ目は
0:15:20	UFVIシリンダーの取り扱いについて
0:15:25	確認事項といったようなちょっと御説明します。
0:15:28	今回UFVIシリンダーは
0:15:32	取り扱い状態としては蒸発缶の中の中にある状態とそれから当貯蔵設備は2ヶ所ですね、2ヶ所にある三つの状態がありまして、
0:15:47	この中で、当UFVI資源が実態自体っていうのは当然耐震重要度分類の対象外ではありますが、
0:15:55	今回貯蔵容器としてこれを使用するという
0:15:59	申請ベースのまず1、UFVI資源らを貯蔵容器として使用する場合のシリンダー自体が耐震の考え方はどう考えということかということ。それから当然これは貯蔵設備
0:16:16	これは次回以降の申請になるのかと思いますが、例えばシリンダの貯蔵ピットから信頼貯蔵架台にあるときというのは、基本的には
0:16:29	貯蔵し、設備としての貯蔵状態にあるということですので、このときの耐震性の考え方はどう考えられて、例えばどこを評価して耐震性を説明すると考えられているのか。
0:16:44	あと融点をいかに最初の確認事項です。
0:16:50	あわせてえと蒸発缶がすいませんシリンダーが蒸発缶の中に置かれてる状態での固定方法についてもご紹介いただければ御説明いただければと思います。
0:17:08	以上、まずちょっとお願いいたします。
0:17:13	はい。
0:17:15	はい。
0:17:18	ヨシムラさん、三菱原子燃料の内田で質問のあったって、US主婦シリンダーを貯蔵容器として使用する場合で、最初の考え方っていうのは、
0:17:35	シリンダそのものの体系化話を今されているのか、それとも蒸発機でどうするかっていうことを御持たれているかどちらになります。蒸発機で保持しているという説明がちょっと切り離していただければ。
0:17:54	これはどういうふうにもまずシリンダーをを貯蔵容器として使用する場合のシリンダーとそれから次インターを貯蔵する課題、それからピットの耐震
0:18:10	性評価の考え方についてまず説明いただければと。

0:18:16	はい、いうシリンダとしては、的場まで深く間に申請でありましたので、たくさんなどですねと考え方は一緒でして収納されている状態ということで、シリンダー
0:18:35	連絡とか、そういったとこ貯蔵架台自体が持つてることを確認することで非常いわゆる
0:18:45	その安全機能を満足する。
0:18:48	ような設計というふうに考えております。
0:19:00	データの設定をします規制庁ヨシムラです。要するに主事知事から廃止するものの耐震性に思って全体の耐震性を確保するというのでよろしいですか。
0:19:14	そうですねはいそのように考えております。わかりました。それであればですね
0:19:21	どっかから 88 ページにですね、次回更新性っていう
0:19:28	使用表の 88 ページでしたんですじゃあ基準値 88 ですね。
0:19:35	88 ページにですね、
0:19:39	次回以降審査役という
0:19:42	次回以降の申請適合確認する範囲というところにシリカ貯蔵ということとした貯蔵架台、
0:19:50	いや入ってますが、
0:19:52	海進その他のところはすべてバーになってるんですがこの辺は途端申請については説明があるということで、
0:20:02	よろしいでしょうか。あとは地震が揺れから三つの地震による損傷っていう損傷の防止も対象になるということでよろしいでしょうか。
0:20:12	もしベース面でのままでとりあえず。
0:20:15	或いはナカヤマこともあった件でございますが、次回以降の緊急時ですね、シリンダと動水ちょっと震源貯蔵架台ですね、来て申請しますので、その中で、診断を抱いた状態での対比で評価を説明とっております。
0:20:32	この表につきましては、シリンダ単体を行ってますので、ツイッターで耐震部分はバーという評価をいただいております。
0:20:41	はい。
0:20:43	若いこれ原子力規制庁ナガイで図を前の今御説明のあった内容ということであればですね、もう
0:20:56	そういうことがまず伝わるようにしていただきたいんで、今回申請、ちょっとこれは、シリンダーのほうに限らないんですけども、申請認可するにあたって申請していただきたいのは、位置構造設備ですね。



0:21:13	これがわかるように、まず認可の本文に書いていただくと、そうすると、今みたいですね、ここのシリンダはすごい動くものですので、シリンダーだけで認可を受けるといふことであれば、原料倉庫であるとか、
0:21:28	いろんな場所で使われてるといふことであれば、それは次回以降にも共通的にいわゆるシリンダ最低認可を受けるといふことを明確にさせていただいた上で、次回以降との取り合いを
0:21:45	きちんと説明をしていただきたいということですねこれは耐震に限らず、臨界もすぐ変わってくるし、全部同じですので、記載の方法は一步步ずつ要求事項に減らさなくても、方法もあると思いますけどそこは、
0:22:02	ちゃんと恣意性の範囲がわかるようにしていただいて、次回以降の申請との取り合いについても説明をしているようにしてください。
0:22:12	それと、
0:22:13	利便性のクサマ脱承知いたしました。
0:22:19	それでは先ほどの二つ目の蒸発缶の中でどうやって、
0:22:24	固定してるかっていうのをちょっと図面とか何かあれば御説明いただけますか。
0:22:31	MNFドドな形で図面はですね、
0:22:42	規制庁 286 ページですね。
0:22:45	はい引き上げたと私も付けないということでこのようにシリンダを注文した状態をこれAと書いております。そのためにね、台座アからオペ胃癌のインター途上アップのところですね。
0:23:03	そこいただいたりといっておまして、それと日本シリンダーが載っているというような状態で、
0:23:09	それからちりんだとずっと機能間けどそこにもですね、マッピング学位とってよ保全方式ですねというのとはわかっておりますので、ちょっとそれをですね、次回以降、具体的に示すようにしたいと考えております。
0:23:25	規制庁ヨシムラです。そう。ちょっとこの絵だとわかりませんので、追加修正をお願いいたします。
0:23:33	はい、ましたMmなどで処置しました。
0:23:39	原子力規制庁ナガイです。今ちょうど議論があったらちょっと割り込ませていただきますけれども、
0:23:47	キーワードとして、まず一致それから構造強度が構造強度ですね、協働っていうことは、材料とか寸法、これはもし耐震部材という部分については、この上に限らずすべてそうですので、
0:24:06	よく確認をしてください。今安全機能影響はないか耐震部材でないものはすっ飛ばで変わってもいいかもしれませんけれども、そういう。

0:24:20	設計評価に使うような条件材料とか構造とか強度は全部記載されているか皆再確認をするようにしてさ。
0:24:35	メールなどで処置しました。
0:24:39	ですから、
0:24:42	規制庁の吉村です。あとは運転は
0:24:48	資料表の今回のちょっと上記の表と変更に関する記載が時間申請なのが今回申請分なのかちょっとわからない部分がありますのでちょっともう1回確認いただいて、必要なちょっと受わかり易い修正をお願いしたいと思います。
0:25:05	。
0:25:10	メールなどで勘定がコメントを踏まえて対応できる計画で行きます。
0:25:15	よろしくお願いします。
0:25:18	次ですか。
0:25:20	次附属建物発電機室とあと非常用ディーゼルに関する部分について、
0:25:31	こちらがこれちょっとまた後日は※で役員の議題は、ちょっと増えるについてちょっと後日、
0:25:43	発来いつ含めて、実は設けてないので、そちらで直角でします。
0:25:51	よろしくお願いします。
0:25:53	はい、かしこまりました。
0:25:55	議題と思うんですがちょっと次の確認事項を行かせていただきます。
0:26:01	ちょっと説明をとりますが固体廃棄物設営固体廃棄設備
0:26:08	に関する記載です。使用者ややこしい申請書なのですが、241 ページ。
0:26:15	分けていただければと思いますが、
0:26:21	はい。
0:26:23	先ほど、
0:26:24	この中にですね、
0:26:28	高性能エアフィルタ／用の廃棄物の廃棄物プレスそれからフードボックス破碎機が
0:26:36	変更内容として改造ということで、新検査範囲に入ってますが、これ欄の改造というのは今回の範囲なんでしょうか。
0:26:50	メールアドレス可能でこれは資料、
0:26:56	新成長ページに、
0:26:59	ねスピードアップと
0:27:03	準備工事の一般としてですねあらかじめと工場を行う前に、これはむしろ主体と正しい継続詳細ということもありまして、家隣接経営と開口という意図でございまして、

0:27:19	この仮設定使うにあたっての治療のために検査をするという意図で入れているということで、
0:27:30	本申請というわけではないんですけどその借入ってステップ解体と。
0:27:36	はい、答弁に
0:27:38	はい、原子力規制庁ナガイです。その点についてはさっき普通でちょっとお伝えしようと思ってたんですけど、仮設置先で使うことは基本的に
0:27:55	できないと考えています。
0:27:58	当然汚染の防止であるとか、
0:28:03	いわゆる安全機能を全部確認できないとですね、
0:28:09	いわゆる核燃料物質に汚染されたものを使うということは、
0:28:14	認められないと考えていますので、これはあの工事のフローのところでもう一度お伝えしますので、2番の段階では仮設置したり、移設先ですので、耐震強度であるとかそういうのも確認されない状態での使用は、
0:28:33	できないというふうには考えています。
0:28:42	MeVなど鉄製
0:28:45	想定しましたようです。はい、はい。
0:28:49	はい。
0:28:53	はい。
0:28:55	じゃあ、規制庁ヨシムラです。／仕様表に関してええ。
0:29:01	あと最後にちょっと3点、これとコメントしたいと思います。
0:29:08	ちょっと一部誤記とか身にかかる部分がありますのでもう1回収費については、全体にご異議がないかどうか確認をお願いしたいと思います。
0:29:19	それから
0:29:22	あとはですね今回当然第一部イージー代入の機器については計算書がついてますので、Vのボルトの主要とか本数といったものが終了に書かれています。
0:29:37	ただ
0:29:39	第3類の機器もドラム缶のウラン量測定装置が3.の機器については、今回計算書は、第三次の要求してませんが、
0:29:53	ボルトのそこに固定したときのボルトの本数とか、どういう仕様のボルトを使っているかというのは、主要評価もしくは図面のほうですね、そちらに記載をお願いしたいと思います。
0:30:06	これは多分、過去の申請でも想定していただいたと思います。
0:30:13	あとはちょっとまたいただく1点だけちょっと御説明を忘れましたのでコメントしますが、
0:30:22	457 ページですね、457 ページちょっと見ていただければと思いますが、

0:30:39	はい。
0:30:48	457 ページので進めてそちらの上ぐらいでちょっと意味がちょっとよく理解できなかった部分があるのでちょっと御説明いただければと思いますが、第 3 インターロックの整備部で第 3 類であっても第 1 期、
0:31:04	の配管に設置するインターロックの検出部サポーターは第 1 に分類するという記載があるんですがこれ勢力自体はこれ大サントリーだと思いますが、その場合
0:31:20	第 1 類の地震に対して制御部健全でないので、1 便する意味がないと思いますが、これ具体的に例えば波及的影響があるとかそういう意味合いでここは第 1 に分類されたんでしょうか。ちょっと伊藤。
0:31:37	御説明したいと言っていたらと思います。
0:31:40	メールのカットして
0:31:43	建物等を入れた生きる預金ついてるものがあったら、
0:31:48	普段はできる限りではニートそういう意図でございます。
0:31:56	これは 1 例の危険に影響与えないようにといいと私ちょっと再確認ということで、はい、わかりました。
0:32:04	それで、
0:32:08	延べ一定のレベルの 2 ページ目の山でございます。先ほどご出席がありましたドラム缶
0:32:17	の含量ということね。／361 ページをご覧いただきたいんですけども。
0:32:24	300 ページの
0:32:29	その状況を見るかってハッチもんでどうやってございます。
0:32:36	パブリック
0:32:38	はい。
0:32:39	絶対にございます。
0:32:41	あそこ直接ヨシムラすみません確かに記載されてます。はい、じゃあこれで今のコメントは都市東大取り消しということで、
0:32:51	思います。
0:32:53	はい。
0:32:58	ここに
0:33:00	それではちょっと仕様表関係活用の耐震計算書に関して、
0:33:07	質問を続けたいと思います。
0:33:11	まず
0:33:16	そういう撮取だとオザワ 700。
0:33:22	750 ページからが一応設備の耐震性に関する説明書という

0:33:27	ことになってますが、その中で耐震設計の基本方針が 700。
0:33:37	17 ページ、157 ページから設備機器の耐震計算の方法ということで、
0:33:46	記載していただいていますのでこれはちょっと
0:33:51	被災するときの
0:33:53	考え方なんです、基本的には全体を網羅した肝癩書き方にさせていただきたいということで、特に説明を追加していただきたいのは、
0:34:04	(2)から(2)ですね(2)にだの、今回用いている解析手法について、皿とマスト案記載ありますがこれ実際には
0:34:21	一般的な構造強度、
0:34:27	計算ですね、構造強度計算式を使って疾病として持つである係数も幾つかあると思いますので、そういったものも含めた形でここは記載の拡充をお願いしたいと思います。
0:34:47	Maへ三菱原子燃料の内田です。はい、代用承知してました議会入ってきます。
0:34:55	よろしくお願いします。
0:35:01	それとあとはいろいろと規制庁ヨシムラです。それから設備の耐震計算書に関するコメント。
0:35:09	行いたいと思いますが、まず
0:35:14	関心計算の計算結果というのは 760、
0:35:19	3 ページに一覧表で 76364 で書いていただいたままとめていただいています、これは非常にままとめていただくと全体が見やすいので。確認する方法としてはアクセス買ってます。ただ
0:35:36	えーとですね。
0:35:40	この機器名とかV&V名というところのくり方がですね、必ずしもこれ申請する。
0:35:50	一般的な会社に申請してる申請範囲の区分と必ずしも一致してないような部分が見受けられます。例えば
0:36:04	二つ目のUFフードボックス正規UFシルト防護カバーっていうのは、できればこれ、
0:36:12	申請にあわせて分けていただいた。
0:36:14	きた結果、これ両方混在しちゃってる形なので非常に見にくいので開けていただければと思います。
0:36:20	それから例えばUFVIフィルターのところの
0:36:30	うん。

0:36:32	例えばV名称に書かれてる部分の機器が申請範囲の部分のもの、施設への設工認の最初の申請の部分では個別の機器として訓練されている係数が確かUF通報関係で幾つか
0:36:48	1にありましたので、そういった母なものもちょっともう1回、この
0:36:55	記載の方法ですが、分類ちょっと見直していただければと思います。
0:37:02	資料のうちらで
0:37:07	範囲というのは店舗船舶ごととかというような固まりというような認識レートとしております。答え方で考えておりましたので、はい。
0:37:21	例えば
0:37:24	上から二つ下の300763ページの計算結果一覧表っていうののざい言い続けていただければと思いますが、これの中に、
0:37:34	というVIフードボックス正規UFVI防護カバーを人々塊で考えてますが、高額なVPのはこれ、どちらかどっかの機器がほぼほぼにこれ出てくるような部分もありますので、
0:37:50	これはできればシンプルつつ公認の最初のところで区分したというエスティックフードボックス席。
0:37:58	最低限の要るX軸フードボックス席といわゆる失望カバー分類分けていただいたほうがこちらとしては赤字やすい。
0:38:08	なりますので、そういったような見方でちょっと整理いただければと思います。
0:38:14	すいません三菱原子燃料の内田です。US黒っぽい及び堰についてなんですけど。
0:38:20	ちょっとこれ、こういう文章にさせていただいたつもりはございまして、UACクサマフードボックスの下も土台の部分なんですけれども、
0:38:31	それが隻としての機能を有しているんですよ。なので評価結果としては同じにして等のモデルを指しているっていう意図で書いておるんですねここだけはちょっと特殊なんですけども。
0:38:48	さっき規制庁タナベリセットこれ今資料表で借りてるように犬えフードボックス一体型って言われてるようなものだから、一つに限るっていう理解でよろしいですよ。
0:39:04	三菱原子燃料のちょうどこのプロットの御認識で結構でございます。
0:39:10	一つはアリタさん
0:39:13	はい、確認入って
0:39:16	確認してる内容について、
0:39:20	それでいいかどうかという話。
0:39:24	私のここにこういったことですか。今の点について、

0:39:31	はい。
0:39:32	はい。
0:39:37	はい。
0:39:41	そういう形でよろしいですか。耐震計算書は、
0:39:48	私の方がどういうふうに思っていないですか。
0:39:53	本お願いしたいんですが一応そういうことそうだし、冷凍倉庫ちょっと設備の構成上、構成団体が無いというのは理解できましたので、
0:40:08	悪だとあくまでも計算の問題なので、これはませんので、じゃあそれは了解しました。
0:40:16	はい。その他のものについては、もうちょっと細分化したほうがよろしいでしょうか。コメントの内容として、
0:40:26	規制庁ナガイです。先ほどタナベからお伝えした通り、そういう主旨がわかるように、基本的には安全機能毎に使用表がついていますので、
0:40:40	何してある安全昨日番号がついてますので、それと対応で、一体として、設計されているということがわかるようにちょっと注意していただければと思います。
0:40:55	三菱原子燃料どちらでもありました。
0:41:04	バックせいとヨシムラです。データの後この表に関しては、
0:41:12	これちょっと事業者さんによってちょっと形式が違うんですけど、基本的にこちらがチェックしやすいように耐震重要度分類とそれからどういう設計加速度を使ったかっていうのはこの表に何をちょっとつけて付けつけ足していただければと思います。
0:41:32	融資原子燃料の内側別
0:41:36	株価国道
0:41:40	油量については重要度分類ですね。
0:41:43	十分終わります。
0:41:48	はい。
0:41:50	うん。
0:41:55	次に個別の機器について幾つか確認事項ございますので、ちょっと聞いた。
0:42:03	単位で少し
0:42:08	すみません、機械に移る前にですね、
0:42:17	今のまとめ表ですね、763 ページのまとめ表。
0:42:24	表でちょっと1点ですね、確認したい点があるんですが、
0:42:29	ちょっと細かい数字で申し訳ないんですが、どうぞ。
0:42:38	これ幾つかですね、

0:42:42	設備本体ガーダこれ剛か柔かという判定をしますけど、
0:42:50	病気の本サイトが代をペアで評価しているケースが幾つかあるんですが、その中で、
0:43:02	いうおつブロックの位置にっていうのが真ん中ぐらいにございますね。
0:43:10	また、熱っていうおつフィルターがいくつかの5構想つき合っ腰痛フィルタは真ん中ちよっと下ぐらいになる ■■■■■ ありますけど、それからUO II B側のが第1っていうのが同じく ■■■■■ なんですが、
0:43:31	これ例えば
0:43:34	同じ課題が続いてその上の図の上に腰痛部のタンク自体は ■■■■■ だけど過大な7Hzですね。
0:43:43	それカラー
0:43:46	循環貯槽なんかもそうですね循環貯槽 ■■■■■ 積んだけど、枝野っていう所状態 ■■■■■ なんですが、これ。
0:43:53	腰痛フィルターがだけが ■■■■■ という
0:43:58	課題が非常に高い周波数になってるんですが、これどういう理由なんでしょうか。
0:44:05	三菱原子燃料の打ち合わせ等、
0:44:09	ああいうおつフィルターを課題は他の設備と比べて部隊が頑強であるっていうのは理由には上げられております。おっしゃる通り一側裕度があると。
0:44:24	これ内容確認して後日回答させていただいてもよろしいですか。そうですね構造的には同じ他の地区やつと同じなので、確認いただけますか。
0:44:36	確認してちょっと回答いただければと思います。
0:44:39	はい、かしこまりました。
0:44:44	うん。
0:44:52	次ですね
0:44:56	次最初の機器大きな聞き取りと蒸発器、
0:45:02	それから、原子力規制庁流れで今はですね添付の説明書まで全般について確認したんですけれども、ここから先はつり個別の機器について、
0:45:17	今後ですね確認主体性をお伝えしますので、回答については、もうゴールデンウィーク明けに文書で
0:45:29	回答いただければですね、それを確認した上でまたメルターを実施したいと思いますんで、それでは、これからの事実確認したい点お伝えします。
0:45:43	やっとき
0:45:45	規制庁のヨシムラでそれでは



0:45:48	事実確認が必要な来に関するやつを、コメントを今から御説明します。まず 765 ページ、蒸発器ですが、
0:46:00	これ蒸発器のはいわゆる梁要素で本体自体は梁要素で当評価点としては支持脚据付ボルトを評価して、
0:46:13	してますけど、どういう感じなの蒸発器の艦隊IEEEの本体、それからこれは 400 指示という支持構造ですが、400 市場の場合にはの支持脚の接続部の
0:46:29	が非常に高い共同になりますので、そういったところの評価が、特にこれなされてませんのでそういった、現在のモデルでいいかということを説明してください。
0:46:44	これは時にかかわらず他の踏査での機器として例えばスクラバのところがありますけど、その辺を整理して評価してる部位について、妥当性について、疼痛でについての説明をお願いしたいと思います。
0:47:00	それから二つ目の 774 ページからなんですけど。
0:47:09	今回原料倉庫の地下っていったというのが、これおそらく蒸発キーの
0:47:16	一部という位置付けで所設備機器の中の計算書に入ってますが、
0:47:22	実際の使われている基準とか、評価方法というのとほとんどこれ建築基準法とか建築苦痛準拠してますので、これは本来建築構造物 II として記載されるべきではないかというふうに考えてます。
0:47:40	これ記載課長、どうしてもこの場所に必要であれば、
0:47:47	これちょっと他の設備の違いものでちょっとその辺がわかるようなことをしていただきたいと場合によってはその記載する場所について再検討いただければと思います。
0:47:56	それから、
0:48:01	二つ目は今回今度ちょっと違ったということですか、理解でいいですか。
0:48:11	地下ピットの地下振動等建築基準法が使ってますが、その辺例えば
0:48:18	設備機能蒸発缶で言えば、これは和智常務は 1.0 で地下部分は 1.0 を同じ値を使うことになってます。この辺の考え方が
0:48:29	ちょっと使ってる基準等々によって聞く周波数あると思いますので、この辺の考え方についてご説明をしていただければと思います。
0:48:39	それからボーリング柱状図を地殻とについてはつけてますが、この辺は書き方については、過去の申請また当時の審査とか、
0:48:51	見合わせて例えば地盤の位置とか、
0:48:58	多少版の位置ですね、そういったものがわかるような記載をお願いしたいと思います。
0:49:06	それからあと 851 ページをちょっと見ますけど、ここに高度差食う

0:49:14	が、もう計算書が 851 ページ。
0:49:20	ということとラップがありますから、今等に
0:49:24	派コールドトラップ賞というのがそのあとにある 50 タナベ 857 ページホールドアップ書の耐震計算書であります。
0:49:44	これらのこれ前回の申請のときも少し気になったのでコメントさせた。
0:49:50	第 2 回の申請だった部分ですけど、やっぱり似たようなケースで等がナガイの上に本体がのってという系列すべ
0:49:59	本体と課題の据えつけ食う実際日本サイト外の据えつけるとそれから課題がじかに説明性使われてる部分が箇所据付ボルトが、
0:50:11	あるんですが、本体と多大の据えつけ部で評価してないケースが幾つか挙げられます。その辺について評価ポイントの考え方について、
0:50:25	なぜ公表以降評価してここを評価してないのかっていうのは、についてについてご説明を追加していただければと思います。これはちょっとほかのケースでは逆のケースもあって、つけば評価してます
0:50:41	基礎本体の課題の据えつけと評価してても、逆の課題の本設化の床との質疑でつくら評価されてないようなケースもありますので、ちょっとこの辺の考え方の違いがあれば説明お願いしたいと思います。
0:50:58	。
0:50:59	それから 863 ページの循環貯槽を
0:51:03	についても、
0:51:12	確認とか、
0:51:19	はい。
0:51:20	それから、そうは言ったつけ、大貯槽とかダイヤ別のチームの開催状況課題相似耐震計算は循環貯槽課題っていうので評価をしたり、循環貯槽を発表している交換して、
0:51:37	一般商内でちょっと循環貯槽についてはもう計算者が別になってたかもしれませんので、ちょっと確認していただければ同じように
0:51:49	据付機器の据えつけ部と岩体の据えつけ部に箇所の評価の考え方について確認整理をお願いしたいと思います。それから全般的な確認ですけど、据えつけボルトの拘束条件が、
0:52:07	並進 3 方向の固定と完全固定どうにか初のケースがあります、それぞれ
0:52:16	多分ずっと状態で理由があると思いますがその使い分けの考え方について説明をお願いしたいと思います。
0:52:30	あと 887 ページの

0:52:35	腰痛フィルターあこれも今のちょっと質問とか、かぶりますけど、腰痛負担については機器と課題の据えつけ部。
0:52:45	今の評価はなされています。こういった部分が
0:52:51	起動代表性をつけるが評価してる場合としない場合がありますので、確認をお願いしたいと思います。
0:52:59	それからちょっと最初のコメントにかぶりますけど粉碎キーの本回答。
0:53:08	それからバグフィルターのケース耐震計算が今の代理について説明いただければと思います。
0:53:18	それから 944 ページGからのスクラバーの今回人解析結果が出てますが、
0:53:31	はい。
0:53:32	今回作らばり割り振られてカップリング■■■■を使っていますので、その構造強度、材料の材の共同強度についてはその■■■■の構造設計便覧を
0:53:47	引用すると書いてございますけども、代替所について説明いただければと思います。それから
0:53:57	やっぱりフローピットは結構特殊な構造材料等でこういったものが原子力施設で、
0:54:08	どういうところで使われて評価されてるかっていう事例があれば、ご紹介説明いただければと思います。
0:54:17	あと図面上です、中流スクラバに発生する最大応力点が° 平面Ⅱにポイントがなされて記載されてますが、ちょっと鳥瞰図状ちょっと合いづらいので、
0:54:32	長官上でどうのこうのとか、わかるようにしていただければと思います。
0:54:40	あと
0:54:43	そのあと機器の説明書の後に、
0:54:46	はい、いかがですかね。ええと配管の耐震性説明書があります。
0:54:54	そこに対するコメントですが、これ
0:54:58	解析モデルとか、4.1 項の説明書の中に解析モデル、それから標準、
0:55:08	えっと解析モデルの基準の例えば知っていると。
0:55:12	停止であるとかそれから集中質量とか分岐点の取り扱いに関する評価の考え方が出てます。
0:55:21	これは多分一般的に原子力施設で使われている考え方をそのまま使われてると水素と推察しますが、そうであれば、
0:55:34	どういうところの考え方を出典としてのから説明を付け加えていただければと思います。

0:55:43	あと配管作業の継続の配管設計の条件表っていうのがー1018 ページ以降に出ますがそんなにも最高使用温度が 150° という記載がありますし、かつありましてありますので、こういう多く条件については、
0:56:01	この標準支持間隔の設定の中で層序として考慮していくのか。
0:56:07	何かその辺についてご説明いただければと思います。
0:56:15	以上が主なポイントです。はい、原子力規制庁ナガイでつつ今のところでは何か確認事項あれば、位置してしないでお願いします。
0:56:30	次、
0:56:34	一般質問ですね。はい理解できましたので大丈夫でございます。はい。規制庁ナガイです。
0:56:46	事実確認不明な点があればまだ来週続きがありますので、そこで聞いていただくなりしていただいて連休明けにご回答いただければ幸いです。
0:56:58	引き続きではビーマップ泊への耐震性について確認を行う。
0:57:05	はい。
0:57:08	それと規制庁ヨシムラです。次にお宅を勘案して
0:57:16	ザ・パックとの差の耐震性に関する説明書が一番最後についてますところについてちょっと確認事項といたします。
0:57:22	これちょっとまだ配管と同じですけど、
0:57:28	その標準支持間隔の設定にあたっての解析モデルの学校の場合に算定し、両端支持のモデルを使っていますが、
0:57:38	それから救助限界いいとか、被災された考え方が記載されてます。等について合わせて保守提案があれば、出店を説明していただければと思います。
0:57:52	それから、1043 ページですね、5040
0:58:02	次に 43 ページにこのダクトの評価の考え方が記載されてますが、
0:58:15	ダクトのですね灯油標準支持間隔を決める時の
0:58:21	判断基準に、
0:58:24	人許容座屈曲げモーメント等を使って、
0:58:29	程度ですが、
0:58:30	これはなぜ
0:58:34	一般的に応力評価で言えば曲げ応力食うで評価すべきではないかなと思うんですが、
0:58:43	許容座屈も曲げモーメント等、
0:58:46	条件としてることについて、
0:58:50	説明いただきたい。
0:58:52	というのはこの居宅層面や曲げモーメントっていうのは、

0:58:56	パン雇用使ってるケースっていうのは、発電所などのケースがあるんですけどこれは来年系とか、機能維持の観点で使われるんじゃないかなというふうに
0:59:09	良い考えます。こういった点が所基準としているというについてご説明いただければと思います。それから第3図のダクトについては、
0:59:22	ただ12mを用いるというふうな説明だけしか入ってございませんが、当然この12mという制限の条件とか、あと発生そういった条件と、それからもう一つは、今回の申請範囲が、この条件で、
0:59:40	その中に入るといことがわかるようなちょっと丁寧な説明をいただければと思います。
0:59:48	ダクトについては以上です。
0:59:53	それからそれ以外のものとして、
1:00:00	はい。
1:00:02	えーとですね。
1:00:05	こちら、焙焼還元設備とそれから粉碎充填設備と共通課題の買ってるものがあって、これは課題っていうのがこれ。
1:00:17	両フロアあるんですか、一番高いところで■■■■■になってまして。
1:00:24	見たほうがいい。
1:00:26	私だったら一番高い■■■ぐらい。
1:00:29	ローンむしろ共通缶詰があれば、画面出していただけますか。
1:00:40	はい。
1:00:51	次、
1:00:53	何ページでして、やっぱり重要な300杯裏のページであります。
1:01:01	はい。
1:01:02	うん。
1:01:08	これ、
1:01:10	はい。
1:01:12	はい。
1:01:15	規制庁でヨシムラで生徒これ共通側がどう、この■■■とかいうの乗っかってるようなやつなんでこれは
1:01:25	■■■■■なんです。
1:01:27	でしょうか。
1:01:28	3倍のように、
1:01:31	というような内訳ですか。
1:01:36	第4回主要な機器が詰めて
1:01:43	これ今の今の評価してることっていうのは1回目の評価加速度なんですけど。

1:01:50	これこれで妥当で崩落しているのかどうかという確認いただければと思います。
1:01:57	包絡というか、こういったものの影響が現在の設計条件としてご覧とかその辺の関係についてはいただければ。
1:02:08	次は誰。
1:02:12	以上が設備機器に関するものをベース。
1:02:17	ですよ。
1:02:19	ありがとう。
1:02:25	一応側の設備機器でそれからもう一つはちょっと耐震計算とはちょっと離れますが、
1:02:33	ちょっとあわせて耐圧強度計算書に関して言うと、
1:02:37	確認事項伝達させていただきます。
1:02:40	耐震強度計算をやって規格計算なので、規格に基づいた評価なんですけど、今添付いただいているものですね、計算書は、
1:02:56	最初に概要が少し書いてあるだけで、例えば具体的な対象機器の共同区部それから要するに、溶接検査の職務が直接業務ではないんですけど、そういった部分。
1:03:08	どう考えてるのか、それに基づく、例えば、今回実施する
1:03:14	何かあったら、
1:03:15	実をDES客を適用してますが、その適格を適用すぐ選定してる理由方針とか、それから具体的な評価部位これ多分規格の中に、1 ページでと思うんですけど、そういったものをの考え方。
1:03:32	物理から
1:03:34	適用規格書く場合には必ず発行する年度ですね、面倒大きさ並行して記載していただきたいと思います。これ改定が逐次されてるケースがありますので、そういった面で記載をお願いします。
1:03:51	それから耐圧強度計算書、これは実際の具体的な考え方っていうのは計算書そのものではなくて、適合性の説明資料ですね、材料強度の鉄行政説明資料のほうで
1:04:07	ただ羅列するような形で入っていますが、その中で見ますと、幾つかの機器については
1:04:15	例えば平成 21 年とか、過去の修正ですすでに認可済みだと。
1:04:20	ということで、今回の計算書から省略されてると。
1:04:25	いうものがあります。そういった経緯については、
1:04:29	具体的にその当時と現在等の条件って変わってないか。

1:04:38	それから、例えば架空としてどういう機器架空ごとに使った企画と今回使うとして比較で差異がないか、もしくは当時の申請たときに貸した時の
1:04:54	企画から多分先ほど言いましたように実お客改定されてますので、改定されてるものが、今回どうかは申請に対して影響がないか。
1:05:07	どうか、そういったものを改めて確認して御説明していただければと思います。
1:05:14	先ほど計算書については以上のようなことを計算書最初のほうに
1:05:22	説明いただくのと経産省にもそういった記載をしていただければと思います。
1:05:28	以上です。
1:05:31	NDFの中ではっきり海脚強度計算定率質問させていただきたいんですけど、共同区分というのを明確にしてくださいというのはですね、例えばけれど。
1:05:45	165 ページですねということの評価不要と。
1:05:52	ているつもりがあるんですけど。
1:05:56	正確
1:05:59	165 分、65 が 5. で評価するところがあって、2160 名増厚測り方、
1:06:10	6566 で一つもとに明確にしているものなんですけれど、その後これ要はですね企画これ実数のB-8に6号。
1:06:25	もう使ってますよね、多分そこぐらいでいいでしょうか続きものがここに入ってる部分は理解しますが、
1:06:38	そういったものが装荷の要するにこの選定ですね、評価すべき部位の前提が規格類のものと規格で指摘してるものとそういうないですよということを説明いただければという。
1:06:52	落ちがないないです。逆に落ちがないですということを説明していただければという趣旨です。
1:07:02	メールのカットした
1:07:06	議第 6 号を使うことが妥当であるということを確認としてね。
1:07:11	というコメントがまず、まず最初はそれですねはちに 6 号。
1:07:16	外筒た人海水誘客交通費については、
1:07:22	ちなみに伊方の圧力容器で、はい。これを使っているということが使うということの妥当であることの前提しているという、それに基づいてその中にいろいろ評価すべき区域というのが多分出てると思いますけど。
1:07:40	それに基づいてこういったものが入ってますということがわかるようにちょっと、特にここに 1164 ページのところ非常に概要だけしか書いてないですけど、ここはやっぱり方針とか、容器架空
1:07:56	これを基本的な 1 クールの一部こういうとこ評価しろと言ってる内容を含めて、このほう考え方を基本的な考え方を追記していただきたいということです。

1:08:12	メールなどのコメント趣旨処理しました。
1:08:16	今の適合性説明のほうにも難くは社会てございましたので、ダブっても結構ですので
1:08:25	実機危険予知がないような形で
1:08:30	例えば台紙大きい。
1:08:33	でないものを内という内なければならないという理由があると思いますので、そういったことも含めて落ちがないように網羅する形でここに1回整理した形で記載をお願いしたいと思います。
1:08:47	うん。
1:08:48	立場から、
1:08:50	よろしく、よろしくお願いします。
1:08:53	はい。
1:08:55	原子力規制庁の名前です。今耐震関係でお伝えしたんですけれども、この後ですね、家VIの蒸発加水分離図解設備で／とかいってお伝えしまして、
1:09:13	5分間休憩したいと思いますので、どうさせていただきます。



時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい。はい、原子力規制庁ナガイです。それでは再開したいと思います。次は融資複数の蒸発加水分解設備ののセット値の設備関係について、事実関係の設備の安全機能について、
0:00:17	事実関係へ関係不明な点と確認したいと思います。
0:00:23	アリタさんお願いします。
0:00:26	規制庁割とですね、まず情報Pの方から秤量器の仕様表について聞いたことがわかりますよ各月を編集の 28 ページですね。
0:00:42	そこにまず被養護の設計圧力の辺りはちょっと思うんですけど、質問ですが、
0:00:49	ちょっと形状が飛んで 1151 ページの警報と警報も設けたようなことで、/圧力方インターロック、警報設定値た ■ を発揮し、設定者決まっていたんでこの辺りは、
0:01:06	表の通り行っております。ホールド整っ滞るトラック故障についてを使用表の設計圧力等説明書の警報設定質量中央位置白にSPARKLE法令業務さつきだけづいていることと説明をお願いします。
0:01:25	二つ目、蒸発器ですが蒸発器の警報について、
0:01:32	はい。
0:01:34	以遠のインターロック 18-2 の施設の温度なるんですけど。
0:01:41	地変 5 インターロックとして
0:01:45	ここの給排気結構計測通るんですがこれなぜか
0:01:52	これまでの
0:01:54	審査対応しようと思います。これ、このインターロックによる
0:02:00	この閉鎖反応し、3 については、防護カバーの空気構造フードボックスの開口、この二つの箇所の閉止されることだと思うのでちょっとそこ
0:02:11	確認をお願いします。
0:02:13	個目ですは同じく蒸発機と安全機能を有する施設。
0:02:21	つまり 1045 ページは東西
0:02:25	これなんでしょうか説明書の 484 ページ、そこに有用には安全機能をすべて貯蔵回答の説明があって、これんはないので第 3 報に覚えて欲しいなっちゃったと思うんですけど。
0:02:42	ただ蒸発器 2 個のシリンダーを想定するというやり方を
0:02:48	許可のほうで確認しますと、天井走行クレーンで補填するとありましてそれでちょっとそこら辺があるので、14 条 3 項の適合性というのを説明する場があるかと思います。
0:03:03	とりあえずも図表は続きで一旦、この三つできるだと思えます。

0:03:09	はい。
0:03:10	はい、原子力規制庁ナガイです。MNFすいませんが関連するところの図面は準じ出しといていただければと思います。
0:03:22	よろしくお願ひします。今の点について何か三菱ので。
0:03:30	名の方で事実確認あればお願ひしま不明な点があればお願ひします。
0:03:37	ウェブの流れとしてコメントの意図は承知しました丁寧な説明をお願ひします。 はい。
0:03:44	アリタ 3 続きお願ひします。
0:03:47	はい。
0:03:50	次はOWTFポスト防護カバーについての周期に移りたいと思います。まず 31 ページの 19 確保。
0:04:04	これの閉じ込めのところの地震時インターロックなんですか報道さつきも言ったと思うんですけど、フードボックス排気機構の地震時のページのインターロックで終わるはずなんで、これを会社からウエハラお願ひします。
0:04:20	はい。それで二つ目ですが、1 浴いについて、
0:04:24	これ仕様書のほうを見るとはい。
0:04:28	はい。1000 遮断機はついてるっていうのはそこしかないんですが、このフードボックスの中警報機とかエアロックの制御盤とかいろいろ附属設備はあると思うんで、それらの附属機器は溢水水位の上にあるということを説明するようにお願ひします。
0:04:46	これは大幅にも同様のことが、同様のことがありますのでお願ひします。
0:04:52	はい。
0:04:54	次 33 ページの 5 割をするためにはそこでもパッキンの裕福こそフードボックスをかぶってるんですけど
0:05:03	地震にベッドをごカバーの 9 億閉止のインターロックわけです。これは企業さんが言ったように、
0:05:15	次ですが、
0:05:19	防護カバーの閉じ込めについてなんですが、
0:05:24	これちょっとページが飛んじゃうんですけど、287 ページ。
0:05:29	また、
0:05:31	すいません。
0:05:33	234 ページで 214 ページに検査の方法があると思うんですけど、防護カバーを検査項目の店舗
0:05:46	検査をやるっていうのはわかっています。
0:05:49	／高で

0:05:53	今の閉じ込めの仕様表費用は閉じ込めのところには面速の記載がなくて、
0:06:00	で、最もだから矛盾してるんで統一する延ばします。
0:06:08	最後まで1個総合カバーの関係被水についてなんですとか、
0:06:14	これはちょっと今日はPのところと話が混乱してくるんですけど、両方の機器のピット、
0:06:23	要は溢水量流入しないということでは評価されてるっていうのがその前回の出向で確認しております、
0:06:32	これも障防カバーの機能の
0:06:38	行革要望の蒸発警報カバー形っぽい場所の方もヤオコーだと思うんですけど、そこについても溢水の機能の一部を本文についての
0:06:51	わかりました。
0:06:53	あともう1個これは負担答申の負担もよく考慮果たして溢水が入らないということであれば当然ほど
0:07:01	どうぞ。
0:07:02	だから、ちゃんとしていただければ、止水できるだけの材料使ってんのかというのが説明が必要になると思いますのでそれをお願いします。
0:07:13	ポートボックス、防護カバーについては以上で一旦止めます。
0:07:17	はい。
0:07:20	はい、MNF側の何か。
0:07:25	ここで、
0:07:26	ありますでしょうか。
0:07:28	MNFなかったら、本当の意図は両方ともけどあれカバーがこの近くで水を行くようにPu委託の考え方です。その辺をわかりやすく明記いたします。
0:07:45	アリタされ続けてお願いします。
0:07:48	おい。
0:07:50	次は影響について
0:07:55	来ますので、34 ページ、コールドトラップの臨界についてなんです、
0:08:03	方向にその適正表示の値を超えているんですけど
0:08:09	計算コードについてかなり大きかったことを書いてなくて、
0:08:16	その協会の現行犯やっぱそのものにもちょっと明記するようにお願いします。
0:08:21	これはそのころトップ小児も同じく単一ユニットの核的制限事項があるんで。
0:08:27	同様に、臨界計算コードATENAが出てきたときにお願いします。
0:08:37	次は
0:08:39	38 ページの高度トラフ等の既往表。
0:08:45	18 人月沖

0:08:52	はい。
0:08:54	これなんです警報設備をコードTRACにはなくて凍るか小児だけは含めて、交流製品っていうのがございまして、
0:09:09	これいっぺんにことによって
0:09:13	冷却附属によってその事業費のP波のほうにどうリスピーカーないっていう
0:09:19	補強で出てるのは思うんですけども、これで今後、
0:09:24	これでも十分防止できることを定量的に説明を超えるようなお願いします。
0:09:31	これできたものが主要評価関係についてはここまでは、これまたいただきたいと思えます。
0:09:39	MNFよろしいですか。
0:09:42	NPOなどでCodeトラフ向こうの件なんですけど、これ4表にどういう行動を使いましたというのを、
0:09:52	上載層の水位のコメントリストが視力あってもいいんですけども、ちょっと浅部説明書を読んでもちょっと記載が見つけれなかったんで。
0:10:07	できました。アイルランドせました。
0:10:12	集計上明確になるようにします。
0:10:18	密閉したままで、それからコールドトラップ相のね、設定値の根拠について、先ほどご質問ございましたが、適合性の説明書のですね、1115 ページ。
0:10:35	こちらは御確認いただけますでしょうか。
0:10:38	県民局、
0:10:47	そうですね。
0:10:50	115 ページは、ここに当行トラック上だけ等いただければいいっていう根拠であって、徹底ポンプにつきましては、この後ろのですね、1154 ページ。
0:11:16	こちらにさせていただきます。
0:11:23	うん。
0:11:26	1154 ページ以降、
0:11:30	3 ページですが、57 ページの絵を下の3行ぐらいですね。
0:11:36	設定値の考え方ですね、関わってきていただいておりますので、
0:11:41	はい。／ありますので社員を住民は、
0:11:46	原子力規制庁の範囲ですからの回答時する時間を作ったので御説明いただきましてありがとうございました。我々のほうでも種類を見ているんですが、在宅であったりして、
0:12:02	見れない部分もあるので、一応答えのほうですね、何かもうすでに規制があれば、そのような回答で結構ですので、後日、回答いただけると改訂していただければ確認した上で、髓核にあるか事実確認事項があれば、

0:12:20	また次回以降面談でお伝えしますのでよろしくお願ひしますちょっと本日は時間もないので、今時間をとってますけれども、もう少し作りをしてお伝えしたいと思います。
0:12:35	お願ひしてあるんだったら今したじゃアリタさも引き続きですね、2次、234ページの※ですかね。だから、ずっとてっ関係を示します。
0:12:50	はい。
0:12:52	それはちょっとさっき伺ったP番号でもないんですけど、弁標高 54 ページでも最もなページ
0:13:04	一次元頻度クサマで 1154 ページ以降、415 ページ。
0:13:11	わかりました。1115 円。
0:13:15	一応という記事ホールですね。
0:13:18	ICT振興会で 1 地方地域合意でね。
0:13:23	背後にもちょっとこれ、ちょっと確認させていただきます。
0:13:28	続きまして検査の方法についていかと思います。
0:13:35	請求と 200 を使うんで 4 ページです。
0:13:47	234 ページの検査項目で系統検査があるんですが、これ。
0:13:54	ドドボックスご高齢iPhoneだって、
0:13:57	これほどともいろいろその後てる所系統検査の対象だと思うんですよこれ、お願ひします。
0:14:05	はい。
0:14:06	次以降、岩相のほうに移りまして、235 ページかわり関係。
0:14:15	見込みの、
0:14:16	上から 5 ポツ目で聴くが風土も異なるでしようとしてされていることを確認っていうのはあるんですか。
0:14:24	これはこれでも結構なんですけども子供子育てさらに降下もののほうにこのされていくっていうそういう閉じ込めになってると思うんですが、これ統合困るといふのも同様の検査項目及びことも、
0:14:37	ちょっと確認をお願いします。
0:14:40	三つ目、これはさっき出てきた
0:14:46	さっきの図書を送るんですけど。
0:14:49	救援救出防護効果が流水
0:14:54	標高ではその面そこについて、
0:14:58	234 ページを
0:15:02	構造統計情報もね、中操項目ついてるんですけども。

0:15:07	温度管理を 5 ページを県のほうは言及がないとあとさせ費用増に置かれてるだけお話しをここに記載の統一をします。
0:15:22	次ですが、この事故検査の方法の名誉そこでこれ判定基準を閉店後レートで毎秒程度あると思うんですが、これ
0:15:35	はい。
0:15:36	その開口部からどれぐらいできるかによって当然条件が変わってくると思うんでまとまる汚れ
0:15:43	一番時んなるようなその条件で、もう完璧に与えよう考慮するように検査をするということだと思うんですけど、他方、
0:15:54	フェリー説明して住宅基準 2 をちょっと明記するのでは 4 月。
0:16:03	そういうものをちょっと質問とか金なるんですけどインターロックで動作確認なんですか。
0:16:18	この IV 層輸送の計器について何か検知震央発生時それでも弁の開閉を上組みみたいですけど、これ他もインターロックについても県自身を使う。
0:16:30	という形になるんでしょうかということで漁業権が関係があるような
0:16:42	もうよければ、ツーツー傷、
0:16:45	お願いします。
0:16:47	それでは今当然 1 回三菱、原子燃料、
0:16:52	あの方いかがか。
0:16:55	MNF の中だけでご質問の土地ましたテレビ回答したいと思います。
0:17:02	はい。
0:17:03	うん。
0:17:05	じゃあ、お願いします。
0:17:07	それを当面についての
0:17:11	質問に移りたいと思います。まず、200 個アピールを 5 ページ準備施設の位置を蒸気発生器のやっぱこれ。
0:17:24	日目標のフォルダーフィリピンケースと配布は生徒っていうのがあったわけですけど、ほぼ横は 16 ページ図面を見るとその配管系統はどこがよく見えな
0:17:40	はい。
0:17:47	それもちょっと明記するようお願いします。
0:17:52	で、1 次系なんですけど、好条件派生けどこれびあの当該カバーの発注の評価において話なんですけどあの溢水できる人の話で、今ある図面だけ見ると、何かピットの

0:18:09	溢水の水位を書かれているんですけど、他方でこれだけはピットに水が流れるようにしか見えないのでは5幅負担なんていうのはそれを下回るように記載をお願いします。
0:18:24	次が289ページ。
0:18:30	はい。
0:18:34	の4-9ですね、あと次のページの5-9
0:18:39	ここにUFこと防護カバーの
0:18:43	上から見た図なんですかね、この
0:18:48	違う。
0:18:50	まず横から見た時のこれ、
0:18:55	11節の2-4-549と/Qでここに
0:19:02	UFこそ警報機の改定論ですが、これ警報機なんです、これ。
0:19:09	被表彰者の方見るところでフードボックス内防護カバー内防護カバーで3種類ありますので、
0:19:16	横にはず分け見るとどれがどういうふうな区別がつかない、これも二つお願いします。
0:19:27	はい。次は100億標準ページ
0:19:31	医療フィックス防火文案のほうなんですけど、ここ見ると、
0:19:38	蒸気発生器よう防護カバーの
0:19:41	次レポートの記載をあったと思うんですけど、応募のこの説明をボルト汚くてますV層のアポはという記載がないですよ。
0:19:55	次は296ページ。
0:20:02	はい。
0:20:04	ここは
0:20:06	UF執行サポートポストの図面になってるんですが、込まからという要求ほどボックスの
0:20:14	都道府県で負荷でも関係ほど
0:20:17	附属設備機器である医療費の平均を括弧フードボックス内ほどの位置が書かれていないので、これを達成しております。
0:20:29	いう305ページ広報トラップ書これは多分大きいだと思んですけど、米印のところに、
0:20:39	これてると思うんですが、これは
0:20:42	多分二つ逆になってると思うんですけど提唱するんでしょうか。
0:20:48	図面関係は以上になります。

0:20:53	目ふるさとジェットコメントは1点ちょっと確認させていただきたいんですけど、総枠の配管が売り書かれてないというような御指摘など一層
0:21:05	これはですね、系統図に書いている。
0:21:09	うんですよ。寄付には書いてないということなんですけれども、そういう程度。
0:21:17	いうふうに書くべきというような、これ以下のアプリなど、
0:21:21	要はその図面見た。
0:21:24	中條発給が幾つか講座は伸びてると言うんですけど、単純にどの図面がそこに繋がっているのかわかんないんで、蒸気発生器お尋ねだけです。
0:21:38	本ちょっとをかけたところどこを考慮するかなあと。
0:21:43	地図に書いたほうがよろしいというようなことですね、いつにもちょっと書いてございわかりやすいかなと。
0:21:55	書き方のつうますNNWです。
0:22:01	よろしいように、
0:22:04	これ業務の廃止ください。はい。原子力規制庁ナガイです。ちょっと割り込みます。
0:22:10	今の御質問とか確認は共通しているのでちょっとあれなんですけれども、系統図はあくまでもそういう系統図、系統図でその安全機能といいますかね。設備投資の繋がりであるとか、
0:22:27	インターロックの設置の
0:22:31	場所ですね、がわかるようにしていると理解してます。一致ですよ。それからもう一つキーワードで構造とか強度が求められるもので安全機能有スルーものの。
0:22:47	はですね、例えば圧力計の取り付け位置であるとか、NⅡの配管がどういう形で必要になるのかっていうのがありますけれども、基本的なラインのところは省略せずに、特に安全。
0:23:04	機能とか運転生業にの説明で書いてある求めているものは、そういうラインがついているってことはまずわかるように、図面のほうでしてください。
0:23:20	フラワーとして見込める土地ました。これは他の機器も全部同じですので、そういう形で見直しをして火災確認をお願いします。
0:23:36	JAXAお願いします。
0:23:39	おい。
0:23:41	続きわれる
0:23:43	寂しいんな方法でしたいと思います。
0:23:49	反応度 827 ページ、ここに





0:26:43	はい。
0:26:44	原子力規制庁の永井です。一つ今コールドトラップのところ追加の確認というかお願いしたいんですけど、確認したいんですけど、このコールドトラップっていうのは設計条件が、
0:26:59	正圧以外に真空ポンプで引いてはつつもあるのですが、
0:27:06	その設計条件がまず仕様表に書いていないので書いていただいた上で、計算書等ですね、その設計条件で座とかですね、こう耐える設計になってるのは、
0:27:22	説明をするようにしてください。
0:27:27	メールアドレスそちらした
0:27:31	それから低温側も材料に関する税制やっぱりっていうか、COも合わせて説明を説明って監視用に追加して適合について性を説明するようにしてください。
0:27:47	はい。
0:27:48	言ってしまった。
0:27:52	これに規制庁内で今までね、／ありますか。
0:27:59	はい。
0:28:01	いえ、よろしければ
0:28:03	次、輸出し数の火線分解のほうに移りたいと思いますけれども、ちょっとここで一旦中断します。
0:28:13	それでは原子力規制庁ナガイです。引き続きまして、あのUF指数の加水分解設備と場所関連設備関係ですね、から粉碎充填施設施設について、当時、確認に移ります。
0:28:31	こちらはお願いします。
0:28:34	規制庁のイケナガです。加水分解設備から賠償関連設備等のところについて、事実確認ということでございます。
0:28:44	最初は蒸発加水分解設備のところですが、熱交換器なんですけども。
0:28:51	この熱交換器の整合について審査する方法を説明して欲しいということです。
0:28:58	4月の24日ですか。三菱さんから規定等の説明があった折に、熱交換器の
0:29:08	どういう設備なんですかという質問したときに、この設備は温度コントロールをして製品製品の性能維持するんだという説明がございました。
0:29:19	で、もしそれだけでものであればですね、製品の準備のため、
0:29:26	ということで、その熱交換系もしなかったら製品にどのような悪さするっていうんですかねシステムの温度等含めて、その辺の説明をしていただきたい。それを確認したいということです。

0:29:39	それから、取りかえの話なんですけども、一番ですが、ページの 711 ページのところする表がございます。
0:29:51	対策の評価結果から、
0:29:56	ここで隻の部分がないんですよ。
0:30:00	評価が不要であれば御説明をお願いします。
0:30:07	質問、確認なんですけども。
0:30:11	ページの 692 ページ目の表にですね、臨海の形状寸法制限を書かれてるわけです。ここではそれが入ってるわけですね、このような臨界に関して、
0:30:25	凍結寸法制限をすところであればですね、立体角の評価になってんじゃないかというような気がいたします。そういうことで評価だということについての説明をお願いしたいということです。
0:30:40	一応この二つでよろしいですね 1 回ここで切りますけれども、何か。
0:30:45	13 年ほどわかりならなければ、
0:30:48	お願いいたします。
0:30:50	ウエムラとしてコメントの趣旨は理解しました。回答させていただきます。
0:30:55	はい、わかりました。それでは次の耐震のところなんですけども、循環貯槽ですが、この 41 ページの資料表によってですね、地震のほうなんですけども、循環貯槽のことだけ書かれてですね、ずっと
0:31:13	いうことを何も書かれてないんですよ。例えば耐震重要一理効果が少なくともそういうことがあれば、エジェクタも重要なんだなという感じがするんですけども、このような評価がフィリピンことについて説明をお願いしたいと思います。
0:31:31	次に同じくとい 41 ページの使用表なんですけども、次の負担なんですけども、ここにはですね、重要度分類一類の、
0:31:46	インタロック制御部にかかる記載がございません。書かれてるのか、循環ちよっとに関する規定です。
0:31:55	そのままポンプ停止とか、液相の高さ低さ。これ 3 例ですけどだけしか書かれてないっていうそういう整理でよろしいかということです。
0:32:07	下のほうに
0:32:11	少しその辺の説明をしたんですけども。
0:32:14	457 ページのところなんですけども、地震のインターロック等はUFVIの漏えい抵抗設備の制御部、これは耐震一類では、三つ目がございます。
0:32:29	ですけども、心がこれがどのような対象範囲に影響するのか、検出部とかですね、抵抗する健康の測定とか作動する作動弁とか、この辺でフェアでないもんですから、これが

0:32:45	この循環装置とするかどうかちょっと判断しづらい、そういうところで、対象範囲を説明をお願いしたいということです。
0:32:57	それから、
0:33:00	今のその自治体のインターロックを除くインターロックの設置営業部とかですね運営複数の漏えい傾向設備を除く傾向設備の制御部、これは3類ということなんですけど。
0:33:16	具体的に循環貯槽であれば、どのようなインターロックになるのか、これの説明もお願いしたいと思いますと、ここでいただきます。はい。
0:33:27	MNF財務とか
0:33:31	これ書いてましたでしょうか。
0:33:34	ねらわとしてコメントの趣旨、理解しましたような束をコメントとあわせてやっぱりドドていただきます。
0:33:42	じゃあ、よろしくお願いいいたします。次熱交換器なんですけども、地震の損傷防止の欄に課題の音が出てないんですか。
0:33:54	これについては、必要ないのか、それについての説明をお願いしたいと思います。
0:34:03	ここあれなんですけど、次閉じ込め系なんですけど、閉じ込めの説明のところですよ。
0:34:09	44 ページのところですね使用表の閉じ込めの欄のところに関の漏水検知警報設備を設置するという言葉がこういうMが必要だと思うのですが、これも検討お願いいいたします。
0:34:28	それから材料及び構造の話なんですけども、ヘッジでバースト 41 ページ、43 ページ、45 ページ目の材料のほう、材料構造になるんですか、何も書いてございません。
0:34:48	その上のほうの閉じ込めの欄ではですね、退職材料を使用するというようなことが書いてございます。ここの欄が／っていうんですけど、そういう不安というのは、その考え方なんですけども。
0:35:05	安全を確保する上で 10-2、当該設備が該当しないというような判断でされているのか、その考え方ですね。
0:35:17	確認させていただきたいと思います。
0:35:20	一応ここで切りますが、よろしゅうございますか。
0:35:24	はい。前内部
0:35:27	ご理解いただけましたでしょうか。
0:35:30	フルードジェットコメント阻止しました。
0:35:34	はい、それでは次傾向設備なんですけど、

0:35:39	別のところなんですね、漏えい検知器を記載なってるんですが、正しくは堰漏水検知並行設備と書かれた方ではないかと思っております。
0:35:52	ヨシムラでしょうか。
0:35:55	はい。
0:35:57	。
0:36:01	はい。
0:36:06	はい。
0:36:14	MNF
0:36:17	確認願います。
0:36:20	すみませんけど、今のところ、すいません設置色別漏水検知器B。
0:36:28	こういう企業協議ということでしょうか。そうですねはいすいません資料表です。
0:36:35	いうのを、
0:36:38	一般
0:36:40	一般標高た工程国、どう。
0:36:47	それで、
0:36:49	一方、
0:36:51	それから、
0:36:51	想定しました。
0:36:56	じゃあよろしく願いいたします。
0:36:59	それでは焙焼関連設備についてです。
0:37:05	焙焼還元設備の地震の項目なんですけども。
0:37:11	岬のところ、ページ 50614 表のところになりますけども、この地震の欄がですね。差異が当時されてないような、そのような感じで何かあったということも思う具体的には
0:37:27	設備名称がされてるとか、例えば粉碎緊迫フィルターのことを書かれてないと、1次だと思んですけど、それが抜けてるんですね。
0:37:38	それから矢羽の記述のところなんですけども。
0:37:42	それは踏み3期の長い。
0:37:46	タケダ思ったらですね、なんかいう大きいフィルターとか警報／とか充填装置、この検討課題も一緒になって書かれてると思うんです。
0:37:58	この辺のことなんか議等があるのであれば、その辺の説明をお願いしたいと思って。
0:38:06	次は大した話じゃないんですけど、腰痛フィルターのところ、
0:38:12	していきますと690合金を図なんですけども。

0:38:17	J-PARC用地フィルタを結ぶところにやるべしだけをですね、出口がよくわかんない。
0:38:26	この辺は正しく直していただきたいと思います。
0:38:30	次に通勤報告書なんですけども、これは記載ミスだと思いますが、確か
0:38:36	ヨシムラさんの方からもあったと思うんですけども、ページ 54 ページの地震の項目ですが、等分布フード
0:38:48	云々でございますが、これはフードボックスの誤りじゃないかと思っておりますので、塩素イオンお願いいたします。そこで一度、はい。
0:38:58	はい、MNFタンカーのご理解いただけますでしょうか。
0:39:03	名グラフ人々の意図は、
0:39:09	よろしゅうございますか。はい、はい。次に行きます。閉じ込めなんですけれども、
0:39:17	5 通の分割全体の話なんですけども。
0:39:23	その油圧のバックアップフィルターというのがですね、フードボックス外に設置されているわけですね、全交流このような設置されたのは、加圧状態との関係から、どういうことになるのか、この辺の説明をお願いしたいと思っております。
0:39:41	次に行きます。もあと全部言ってしまいますが、安全規模のどこなんですけども、仕様表でですね、こういうおつブロータンク油圧フィルターUO2 件ホッパーだけにですね。
0:39:57	14-1 の施設の中っていう項目が入ってるわけなんです。
0:40:03	14.1 の説明の中っていうのはですね、BDDBA設計基準事項の話なんですけれども、そんなの加圧気流輸送配管がありましたときに、ボックスとか配管でカバーするよ。
0:40:19	そんなことが書いてございます。
0:40:22	このさっき申し上げ、その危機だけに、これが書かれておまして、ほかの粉末噴砂とかですね充填装置とかあるわけですね、この辺の三つの設備にだけ、これが追加された。
0:40:40	理由を
0:40:43	説明をお願いしたいと思っております。
0:40:46	それから、これはちょっと発生してる話なんですけども。
0:40:50	焙焼還元の一部、それから粉未充填装置というところですね。
0:40:56	平時の 484 ページでですね。
0:41:00	14 節の

0:41:03	の説明がございまして、14日の説明の8というのは、ガス配管の配管の最近の のいいなってるわけなんです。
0:41:14	私はこれを読んだときに、その件についてですね。
0:41:20	焙焼還元の1以下粉碎充填設備は安全に影響ないというような記述になって ます。
0:41:28	ですけれども、その前の確認事項の14の御説明7で粉末の
0:41:37	加圧気流輸送メタンの破裂ということで、一応、問題になってるわけですし、問 題は大きい小さいかという問題もございましてけれども、例えば成功裏だった ら共通の粉末量が多いから、従来だという話があると思うんですけども。
0:41:55	そうなりといえどもやっぱり配管がございましてないと思っております。これに 対して、やっぱり採算たその材質なのか、或いはそこ関係はわかりませんけ れども、その辺について何かやっぱり
0:42:11	制限があつていいんじゃないかということでこの辺の記載がどうかということ を検討をお願いしたいと思います。
0:42:21	それから、最後の材料のところになるんですけども。
0:42:25	そういう通報バックアップフィルターそれから一方つき充填装置についてはで すね。
0:42:33	15-1の説明の1、これ耐震材料の話なんですけど、これの記述がございま せん。このさっきの三つの機器のですね。という粉末を使うということからす れば、
0:42:49	ほかの施設と同様に対し材料のことを書かれてもいいんじゃないかと思いま すけども、この検討もお願いしたいということです。以上です。
0:43:01	はい。
0:43:02	はい、MNFご理解いただけますでしょうか。どうぞ。
0:43:06	Fで補助者しました。
0:43:10	はい、どうぞよろしく願いいたします。原料イケナガの、はい。
0:43:16	今の検討のところで、規制庁の世代から追加の確認があればお願いします。 次ですねあの後、一緒にやってくれてるタナベ向こうからもあると思いますの で、引き続きお願いいたします中で、
0:43:32	もし、
0:43:35	規制庁の田辺です。先ほどのイケナガの話にちょっと+d確認事項があります ので、今バロー対応したいと思います。循環貯槽についてなんですえ等を整 備する40ページ目が使用表についてなんです、

0:43:52	こちらのほうですね、臨界関係の記載でうまく志賀の委員会の学的な制限値相手あるパートの中も本文に本部で容積についても、縛りをつけていると思うんですが、これだけ波を踏まえて
0:44:10	容積が決められてるのかっていうのは沿って御説明をお願いします。許可のほうの
0:44:16	494 ページのほうで価格的な制限値期待があると思うんですが、その中にその部分っていうのはどういうのに基づいて行っているのか、DFどころがちよっとわからわかりませんでした。
0:44:29	で、あとは防滴中から話がありました耐震やってくるし循環貯槽のところの使用表のところなんです、ディレクターの規制っていうのがちよっと書かれてないところがありますので、ちよっとそういう考え方についてのほうで説明をお願いしたいと思います。
0:44:47	続きまして、隻へ循環貯槽は設計について仕様表で言うと、PA43 ページですね、こちらなんです、取り扱う核燃料物状態の記載があるんですが、ここでy outube普通溶液というような記載になるのではない。
0:45:07	いいでしょうか。先ほどありましたが、ほかのP94 ページの記載こちら赤だと前腰痛幾つ溶液を取り扱うっていうふうな記載になっているので、おかしとか記載を考えて、適切な記載にするようお願いいたします。
0:45:22	一旦切りますが、何か質問等ありますでしょうか。
0:45:28	巡るAdSec個目プレッシャー委員長がしました回答させていただきます。
0:45:33	はい、ありがとうございます。そしたら続きまして、熱交換器へ循環貯槽熱交換器についてはです。これちよっと私からわからなかった時かもしれないんですが、警備数 308 ページのところのラインのところですね。
0:45:51	こちらでスタッフの数率推移で記載を開けていると、これ。
0:45:58	ちよっとどこどこで分けているのかっていった今御説明で決まっていたかと思いましたが、とわからなかったんですか。
0:46:09	これ、
0:46:11	配当初やはりっていうふうな記載分けにしていると思うんですが、
0:46:18	はい、はい。どこでした。
0:46:21	メールなどで
0:46:25	すみませんこれは青ハッチングを充てがえる限り内圧、下部リングしていただければと思っておりましたお願いいたします。
0:46:36	続いてなんですというおつ関係ですね、バックアップフィルタについて、これも先ほどの大洲循環貯槽の適当なんです、取り扱う核燃料物質の状態がパーツとなっているんですが、これまで許可の記載とあわせて、ちよっと確認をお願いします。実際許可のほうだと



0:46:56	つつう含まいう記載がされていると思いますので、そちらを記載していただいたほうが適切ではないでしょうか。質疑にね粉碎機の記載についてです。ちょっとこれも図面上ではなかったんですが、
0:47:12	ページ数 314 ページ側面です、
0:47:17	減速機の時間拡大されたんでは持っていると思うんですが、これ具体的にそこにあるのかってのがちょっとわからなくて、
0:47:26	ちょっとそれを欠陥いただけないでしょうか。
0:47:31	はいカップリング率が正と具体的にと全体的な、どこにあるんですか、わからないんですね。
0:47:41	はい。
0:47:43	メールなどで、それでこれ上限でわかるように右上のところですね段目のところを右上の図になって思ってるわかりやすいようにやっぱりやってるわけです。青江会社違う国家のボックス内に入って入っている。
0:47:59	結果、外側に
0:48:02	中で僕の中で、市長宛にちょっと追加で質問させていただきたいんですけど、これって何か目の校舎ネット版とかするもんなんですか。
0:48:15	メーカーとして経営者値段は今はさせておりません。ただ、その上に目を
0:48:22	この針のパネルがですね。はい。
0:48:25	ここはやはり、
0:48:27	ここiPadですけど、／べくですね。
0:48:36	はい。
0:48:38	それを明確にするようになるほどわかりましたありがとうございます。
0:48:46	規制庁のタナベについて御質問事項については以上となります。
0:48:54	はい。
0:48:55	はい。
0:48:59	あ、すみません。
0:49:01	どうぞ。
0:49:04	どうぞ。
0:49:05	規制庁のアリタですよ。今期の関係と、
0:49:10	良好に中操ネットを今期の関係者と意見というか来るとありまして、今期は結構現行放出に合っている方を輸入倉庫であると思うとこれそれぞれ別の部屋であると思うんですけども、二つの配置になって、
0:49:28	どういうふうやって今日はちょっとわかりにくいなと、あと純層まで細かくやって冷却の水があると思うんですけど、その辺の資料とか配管とか、この辺の費用とか平均濃度ちょっと説明が不足しているんですけどこれに追加でございます。

0:49:50	短信酸素をさっきヨシムラのほうでやったと思いますけど、この本のこの構成部品と類似の説明不足する部分もありますので、併せておられました。
0:50:02	私からは以上です。はい。
0:50:07	MNFいかがですか。
0:50:10	mgってコミットしないとかさのとり方とか、明確にわかるようになっていただいております。
0:50:19	原子力規制庁の永井です。それでは引き続きまして、有姿普通シリンダーずれちようど核燃料の貯蔵施設と言うシリンダについて事実確認をしたいと思っております。
0:50:34	最初にですね、355 ページに
0:50:42	図面ですね、ずーっと
0:50:46	があるんですけども、
0:50:49	づらいへ設置の位置ですね、この例を見ますと、右上に人数があるんですが、
0:50:57	この安全機能の番号 2 番と 488 万 492 番でそれぞれ一期で書いてあるんですが、基本はここはCEC今回ですね何番など、共用結局共有されている、要するに、
0:51:15	容器ですけども、どういうふうにパッカーですね、合計で 221 期が申請されていますので、その
0:51:27	数がわかるように重複する場合は直下でも結構ですので、記載するようにしてください。
0:51:35	これらをですね、それを記載する際に、我々認定と設工認の認可基準の強化の方針に基づいていることということで、これは
0:51:50	最終的にSLCチェックするのウラン量がこの業界の最大貯蔵量を覆う以下での貯蔵されるということもありますので、一方あたりのですね、貯蔵場とかですねこの説明の方。
0:52:07	それ以外にしてください。
0:52:09	うん。
0:52:11	自然災害、引き続きまして 81 ページに戻るんですけども、
0:52:18	これが使用表としても、
0:52:25	はい。
0:52:28	与信表のですね、見ていくと。
0:52:34	Pはこれ
0:52:36	変更内容のところなんですけど、
0:52:40	当なんか変更なしって書いてあるんですけども、その次に

0:52:50	最後のところでですね 6Gの貯蔵容器として使用するような変更を行うということなので、
0:53:01	ここの意味はですねちょっと私のほうでは理解できなかったんですけども、外運搬規則食うて承認されてるから貯蔵施設の用途変更ということでよろしいんでしょうか。
0:53:17	ちょっとここはもうちょっと事実確認なんですけど。
0:53:21	※2分後ですねこの人はですね。
0:53:25	端側の中での人とIAEAけど 100
0:53:34	ところっていう部分がですね、従来は
0:53:40	認可日いっぱい当該加工規則確保へとしても認可対象外だったんで、そこへと続いた。
0:53:48	いただくということで、この報告を受けたということでございます。
0:53:54	規制庁ナガイです。わかりました。添付の説明書のほうを見て確認しているんですけども、今回のA-USCリーダーがですね。種。
0:54:09	その現状数承認容器承認の体制になっているというとの比トレーしゃべる気を付けだけはですね、できるようにしていただきたいと思いますので、これ
0:54:26	ページちょっと今こう書いてないんですけども、すぐだったら話し合った容器の番号がずっと書いてあるのではそこんところで承認を受けているということをついやくわかるようにしておいていただければと思います。
0:54:43	それとですね。それからあと、
0:54:46	資料に入ってきますけれども、臨界防止のところなんですけれども、あのUFシリンダーは類似どうして使用しますので、その複数ユニットの1階の管理についても、設計仕様の記載が必要と考えてます。
0:55:05	CAPE説明書でですね、そういうユニットの評価についても説明をするようにしてくださいで複数ユニットの臨界管理を次回以降の申請する場合にはですね、88ページに、
0:55:22	次回以降の
0:55:26	申請する。
0:55:28	仕様が記載されていますので、先ほど
0:55:32	地震による損傷の防止についても記載があると同様なコメントがあったんですけども、ここんところですね一歩ずつ区画のPARも納付
0:55:43	先ほどのやりとりで既存処理容器だけの申請であるならば、それ以外ですね、安全機能については、それぞれ設置する場所ごとに、やっぱの指定、安全機能については申請するというので、関連している。
0:56:01	事項ですね、記者説明をするようにしてください。

0:56:07	それから数直下閉じ込めですけれども、
0:56:12	それから 11. 設置さ 81 ページ戻ってですね、10.1 の資料の
0:56:21	15 ですけれども、現在ありますので、この中にUFGXシリンダは蒸発器内に設置するということなんですけれども、この位とかですね、記載の意図がちょっと
0:56:38	理解できませんでしたので、要はこれはシリンダーの申請なので、シリンダーそのものの閉じ込めをの設計を記載していただく。
0:56:51	べきだと思ったんですけれども、漏えいしたときに、蒸発器内でラップその拡大防止を 3 の設備に何かゆだねることが書いてあるんですが、そのところのリストがですね。
0:57:08	よくわからなかったので、説明をお願いします。
0:57:14	それとですね、
0:57:23	それから、同じく 11.1 の設置の 15 なんですから、これ記載する場合であってもですね、今回の主要場所が
0:57:33	この安全機能の番号が三つに分かれていますので、
0:57:41	どの状態の具体的には、今回は 2 番の各課へ同じ地盤のシリンダーとしての記載に特化しているんですけれども、それ以外の原料貯蔵
0:57:56	当所ですか。申請する場合の閉じ込めであるとかその他の機能をどういう形で審査しようとしているのか、最終の形もイメージしつつ、データ移行に資するものと今回認可を受けるもの。
0:58:14	わかるように、
0:58:17	使用表とかですね、円筒の説明書に記載するようにしてください。
0:58:22	それからあれへと続けていきます閉じ込めについても一つ、有姿複数の取り扱い設備の新設設計の基本方針ですね、今日 11 ページに記載した開発制度に加えて、
0:58:40	気密性機密それって、
0:58:44	気密性ですね、そういうのが、
0:58:48	すいません日本郵船のという、
0:58:52	資料はですけれども、これについても記載するように、
0:59:01	してください。密封の構造はですね図面のわかるように記載して、適合性についても説明をお願いします。
0:59:14	あと材料と構造なんですけど、やはりこれもシークスの蒸発工程については、
0:59:21	この技術基準の中で、
0:59:24	工場。
0:59:26	はい。
0:59:27	15 条ですね、材料構造の規定が

0:59:33	2F4 月にいっぱい書かれていますか、新しい加工規則が制定されて溶接検査も、
0:59:45	包絡するよう精通の
0:59:48	規定が追加されたりしていますので、
0:59:53	あとはですね、そういう構造ですね、について、
1:00:00	安全上重要なものという、
1:00:03	いうことで、
1:00:07	設計基準事故の起因事象にもらう部分ですので、このところがですね、条例について試験を行わないということであればその理由は説明にしてください。
1:00:22	今容器単体での
1:00:26	確認した事項は以上になります。
1:00:32	MNFウエハラの
1:00:34	ご理解いただきましたでしょうか。
1:00:38	エネットとして個目としては、
1:00:41	理解しましたそうですね、ご指摘の通りですね、作成keV液体では書いてあったり書かなかったりなかったりとか、
1:00:49	来ないかというふうにですね、書き方を検討したいと思います。それから
1:00:55	経過のところなんですけど一応我々としてはですねあの県下の項目のほうで書いたつもりなんですけれど、その旨をですね。なんか明確でないと思います。
1:01:07	はい。
1:01:08	1 原子力規制庁の永井です。この 15 条については付則の方も感染なってるんですけど、暖房もですね。だから緊対所っていうかですね、技術基準に対応した形で一応見直しいただいて、
1:01:25	この $\theta$ そのものが溶接検査対象になるかならないかっていうのもあるんですけども、他の設備も、
1:01:34	溶接検査の対象の施設の事業者検査とか、溶接部の強度について対象になるのも今回含まれていますので、同様な観点で別途確認していただければと思います。
1:01:54	少しよろしいでしょうか。
1:01:56	ウエハラとしていました。
1:02:02	はい。原子力規制庁ナガイです。それでは引き続きまして、当検査関係でですね、の検査の方法、
1:02:13	所について、事実確認を行いたいと思います。
1:02:19	きついのでといたしました内容とさせていただきます。

1:02:28	まず最強全般的な話も含めて、まず 4 ページから 10 ページの変更の概要ですけれども、ここの中で、現行区分を回答として 2 続いて、
1:02:43	実際には一部撤去廃棄して新規に同等の機能を持つ。
1:02:50	機器を製作しているものがあるということで、そこがわかるような形でできれば明確化させたことをご検討願います。
1:03:01	次に、ページ 4 ページ、これは循環貯槽の仕様に関するもので、
1:03:10	その他の構成機器の中で液面計の記載がないんですけれども、記載する必要はないかというと思います。
1:03:21	次に、124 ページスクラバー外力打ち合わせですけれども、108 ページの死亡強を見ると、循環域配管系統の記載がある、記載がありますが、財務一段上、
1:03:40	循環器配管の材料の記載がないということで、負債のご検討をお願いいたします。
1:03:49	続きまして、136 ページ。
1:03:53	非常用ディーゼル発電機の変更内容の記載なんですけれども、これは今改造という形で書かれてるんですけれども、146 ページの工事手順を見る限りは
1:04:08	既設の理事を撤去して新規製作、MwIによる更新というような記載になるように書かれてるんで、使用表も含めて、その辺の記載の見直しを
1:04:26	ご検討願います。
1:04:29	それに伴いまして、146 ページでの工事手順ですけれども、
1:04:35	実際新規と既設の工事の関係がよく理解できませんでした。
1:04:45	最終的に内の既設の時と新規施設の提示時期との工事が発生する関係省庁系統切替工事が
1:05:00	一基ずつやらないと。
1:05:02	いけないはずなんですけれども、今はその記載が全然わからないので、それをわかるような形にしてもらいたいな検討をお願いいたします。
1:05:14	また、その系統切替工事の検査内容なんですけれども、計との整合確認をする必要があると思いますので、そこも検討をよろしく願います。
1:05:29	また、非常用DGの更新に伴い、
1:05:35	志気ば自体の更新もあるかと思えますけれども、その辺の記載のないからね。その辺を御検討願いたいと思います。
1:05:50	既存のDBの材料の一覧の中で継続だJターの財源を追うの一覧が記載ということで、そこも確認をお願いいたします。とりあえず 1 回ここで切らせていただきます。
1:06:07	はい。
1:06:09	MNFご理解いただけますでしょうか。みんなセットあれば、

1:06:14	確認をお願いします。
1:06:19	メンバーとして、コメントの趣旨は理解いたしました。
1:06:25	はい。では続きまして、234 ページの検査の項目なんですけれども、
1:06:33	今検査の項目を執行して作動ということで作動検査について工事とインターロックと、あと3区分で運用してるかと思えますけれども、
1:06:47	来個々の機能性能を確認する検査の区分をされ、表現しようというように読み取れるため、実際よく彼はわからない。
1:07:03	ということでここで検査項目の記載の見直しをしていただきたいと思っています。
1:07:13	続きまして、235 ページの検査の方法の中で系統検査、ある中で系統の確認ということで、目視により確認すると、やはり判定基準では、
1:07:29	時一等が村政内容の通りであることという記載をしておりますが、具体的に何を確認するのかが今内容だとよくわからないための系統として、
1:07:45	その機能性能が何を必要なのかということまで考えて記載のケースをお願いいたします。
1:07:55	時に言えば 136 ページの
1:08:01	これは作動ですけれども、これも先ほど関連しますけれども、記載内容が
1:08:10	どの機器がその他の作動に対応するのが今の記載だとわからないということで、そこをみんなで何らかの形で明確化していただきたいと思っています。
1:08:24	また、FPの機能性能の確認が今の記載の内容で十分なのか、ご検討いただきたいと思いますね。例えば循環貯槽の容量確認は必要なのか。
1:08:44	漏えい検知器のサードとして、
1:08:48	価格設定時の確認も必要ではないか。
1:08:53	いろいろ個々の性能機能を確認する上で必要なものが全部網羅されてるのか、それをご検討願います。
1:09:04	続きまして、二百四十一、二百40-スクラバーの捕集効率なんですけれども、
1:09:13	今の検査カラーに対して補修効率応答確認する項目がないので、併せて確認していただければと思います。
1:09:26	ちょっと聞きまして、245 ページの系統ですけれども、これも先ほど理事もところでお話ししましたがけれども、計画切り換えの検査内容として検討整理の確認をしていただければと思います。
1:09:45	続きまして、とりあえずここで1回切りたいと思います。
1:09:52	NULMNF
1:09:55	ご理解いただけましたでしょうか。
1:09:58	MNFAdSec土砂理解しました。

1:10:01	はい、では続けていきますと 278 たら 279 ページの図面添付図面の記載なんですけれども、
1:10:12	図面の記載について、複数にわたる場合の記載が今の
1:10:22	表記ではわからないということで、つつ前は多分、図面に関しては、それをわかるような記載に検討していただきたい。
1:10:33	続きまして、289 ページですけれども、これは当期だと思えますけれども、非常用発電機の系統図ということで、設備系統図 2 分の 1 設備系と随分波形系統になってるんですけれども、
1:10:51	実際の図面のほうはその設備と系統受けてるということで、結果から抽出していただきたいというふうになってございます。
1:11:04	同じくAと 279 ページということでも規格思いますけれども分析装置(1)というかつこう位置が実際の図面がついてないので整合をお願いいたします。
1:11:18	続きまして、283 ページですけれども、IP図は、改造という記載になっても、一部施設を廃棄新設新規に製作するというのでそこを明確にしていきたいと思って。
1:11:39	一つ飛ばして 284 ページは記載の見直しということでキープをなくすると、やはりわかりづらいということで、ここの景況に関しては、系統、
1:11:58	図面として記載していただきたいというお願いでございます。それと、あと便宜上についてなんですけれども、
1:12:09	正式な名称が何なのかというかちょっとわからないんですけれども、地震インターロック系統図の弁明書を見る限りは、他の記載と相違しているため、
1:12:23	正式な名称を記載することで、すべての水密化を図っていただきたいと思っています。
1:12:31	続きましてねあと 86 ページ、これ蒸発器なんですけれども、
1:12:38	※4※5 に記載の 2 の第 1 種圧力容器としての差必要肉厚が記載されてますが、
1:12:49	検査で確認することになってないので、その記載を検討いただきたいと思います。
1:12:57	続きましてそのページで名という値とは 15 で間違いがあるかと思しますので、確認をお願いします。まずコミュニティはインターロックではなく、インターロック系統ずっと間違いやね。
1:13:13	また、本日は時新設配管にだけではなく、
1:13:20	図の組成のiPhone1 の必要ではないかと思います。
1:13:27	続きまして、循環貯槽のを確認してございます。



1:13:34	※3※4、306 ページですね、※3※4 に記載の駅項及び経営の液位検知高さについて、
1:13:45	設定根拠ですね、設定値根拠の説明が続きをご検討いただきたいと思っております。
1:13:56	また、コミュニティに関しては先ほどと同様、インターロックできる系統図の間違いであるということでございます。
1:14:06	また※10 に記載の切り換えについて、ガイドパルス式と電極式、これ 2 種類あるかと思えますけれども、これな成層 2627 どちらに該当するかを明確に記載をお願いします。
1:14:24	それと、あとインターロック芸術創造見ると、循環貯槽を 1 台に検出器、
1:14:31	が 3 台あるように、インターロック制度が設けられます。
1:14:37	現状書かれてるのは、検出器へ行き、検出器、それと意見見識を記載しております。
1:14:46	図面を見る限りだと。
1:14:51	閉止機の台数、
1:14:53	が
1:14:54	二つ 2627 にしか見えないため、その整合を図るようによろしく願いいたします。
1:15:04	307 ページですけども、個目のほうに記載の漏水検知器について、
1:15:12	資料のほうでは漏えい検知器Eとなっておりますので、どちらかを形成してくださいということで、大体が老人品質見ますので。よろしく願いいたします。ここでもインタロック図の記載が、
1:15:31	インタロッカー一つということで訂正いただければと思います。現在ここで 1 回切らせていただきます。
1:15:40	MNFご理解いただけましたでしょうか。
1:15:46	1 枚目がだめで、この趣旨理解しました。
1:15:50	はい、じゃあやっぱりまだ続いています。319 から 352 ページのインターロック系統図での減免ですけども、先ほど説明しましたけれども、正式な弁明書をすべての記載をお願いしたいということで、
1:16:10	確認事項として挙げさせていただきます。
1:16:17	続きまして、334335、353 ページの成功しつつ、当時の単位について。
1:16:29	濃度範囲で
1:16:34	議題になっています。
1:16:35	次の再開は午後ではないかという御検討いただきたいと思っております。
1:16:43	まして、ページの

1:16:47	漏水検知警報設備系統図の記載ですけれども、検知の負債として堰高さ以下
1:16:58	現状記載しておりますが、これだと高さ自体がよくわからないということで、原料倉庫と床面の高さから、
1:17:11	■■■■以下
1:17:14	どうすべきではないかということで、この辺の記載の検討をお願いいたします。
1:17:21	続きまして 369 ページの
1:17:26	非常用ディーゼル発電機の系統図、ですけれども、判例として、今地盤があるんですけれども、事実の追記。
1:17:37	それとあと、使用施設の範囲を今記載しているんですけれども、今回の設工認として、どこまでの申請範囲なのかということで、
1:17:52	鎮痛見たい。
1:17:56	の範囲をどういう形で区切るのかというのが明確にその辺の記載をしていただければと思います。
1:18:05	あと、1152 ページからの添付説明書のところで設定 6 ですけれども、設定値の記載内容をに対して非常説明として推定値の記載。
1:18:21	分かれてるんですけれども、設定値に対する許容範囲。
1:18:27	それを明確化していただくことを御検討していただければと思います。
1:18:34	あとちょっとここには書かなかったんですけれども、追加でちょっと 1 件だけお願いします。先ほどもちょっと配管だったものを支持間隔の件で、一類 2 の配管支持間隔が検査として見ないといけないと思うんで。
1:18:53	その検査内容が今記載されていないと思うんですけれども、そこをご検討申し訳ないですけど、お願いいたします。
1:19:01	以上です。
1:19:03	はい。
1:19:05	MNF折川いただけましたでしょうか。どうぞ。
1:19:09	はい。
1:19:10	ウエムラとして落としました。
1:19:13	はい。
1:19:16	はい、原子力規制庁の永井です。一応本日予定した。
1:19:22	議題は以上ですけれども、全体として何か追加の確認、もしくはコメントもありましたら、
1:19:32	燃費設定をナガイ室の職員をお願いします。
1:19:44	はい、原子力規制庁の永井です。それでは今全体を通してですね、ちょっと追加の確認がありますので、お伝えしたいと思いますんで、まず 1 回位防止のですね、複数ユニットの

1:20:03	管理委員についてですけれども、添付の説明書の 710 ページからですね、添付説明書節 1-2 というのがございまして、これが単一ユニット間の相互干渉の評価ということで、
1:20:21	712 ページにですね、立体角の評価結果の評価記載されていますので、この中には、今回申請対象となったなっている設備機器が入っているんですけれども、
1:20:37	第 40 の設工認でこの工場棟領域は非常に大きな領域をとっておりまして、これ以外の設備も数多く設置される予定になっていると思います。
1:20:52	で、ここで 712 ページの表の創立対角のを求めた時の対象の設備なんですけど、ここで今回申請のあった設備だけで求めているのか。
1:21:09	もしくはその今後申請予定の説明も含まれているのかについて、ちょっと
1:21:18	イエスかノーかですけれども事実確認をさせ、
1:21:22	したいと思いますけれどもいかがでしょうか。
1:21:26	今回この協議この共用については、今回の個人テールヘビープロパー組だけを記載しております。ここ行ってございます。
1:21:40	原子力規制庁ナガイです。今ちょっと音声が取れてしまったんですが、そう立体角に置いては、どういうふうに求めちゃうのかを説明してください。
1:21:55	はい、MNFの三つ目。
1:21:58	層理対策については工業高校にPLR
1:22:03	教育する設備について
1:22:08	まとめております。
1:22:11	わかりました。そうすると、今回ですね、このページの注 1 のところにですね、もう書いてあるんですけど、ユニットの配置図が申請書の中に委員ずり範囲の 1 から 3 に、
1:22:27	あるんですが、その中には、今回申請した結果返ってないので、この立体角を対象となる機器が入っておりませんので、そこをどういうふうに
1:22:42	申請するのもしくは今後申請する予定との関連について説明をした上で、今回の申請書でどこまでその複数ユニットについて認可を受けるのかというのは明確にするようにしてください。
1:23:05	はい、わかりました。よろしいですか。はい。
1:23:08	それで、それからですね同じく臨海の領域についてはせず、臨界の隆起というか、我々の審査では、
1:23:21	許可との整合と同時に、すでに三菱原子燃料のほうでは一時から 4 時まで認可を受けておりまして、その認可を受けた内容との

1:23:37	整合というんですかね、設計の取り合いについて確認をしようと思ってるんですしよって高さする必要があるんですが、その辺の説明が足りない部分があるので、これからお伝えしますので、今の臨界についても、
1:23:53	同じなんですけど、1380 ページから
1:23:57	許可との
1:24:01	対応許可からの変更点のリストが記載されてい末でここだけ
1:24:14	まず、第 4 次設工認で評価対象施設Ⅱが申請されているんですけども、
1:24:29	その中で、
1:24:32	今回ですね、申請対象となる封水設備機器、工場棟領域の設備機器以外も三つでも今確認した内容でもし今回認可を受けるのであれば、
1:24:47	すべての評価対象機器は、人ですね臨界の領域の寸法は明確にするようにしてください。
1:24:58	それとですね、ちょっとすると思うんですけども、矢野力する臨界の復水料金については、複数ユニットについては以上になります。
1:25:08	それから、ちょっと飛ぶんですけども、今日の会議で 1387 ページ、最後のページにも関連するんですが、
1:25:18	コールドトラップの
1:25:21	設計温度が
1:25:23	120° から 130 度に
1:25:27	許可のときは 120° になっておりましたので、ここはなんか言うⅥのそういった医が入っていたり、逃すになると期待になることもあるんですけども、
1:25:43	もともとこの理由を見ますと、その近くに割愛減として真空ポンプの油バー。
1:25:53	ある程度ですね、温度が高くなるから、設計温度を高くしましたというような説明になっているんですけども、もともと 120° の設定した根拠がどうだったのかっていうのも、
1:26:09	説明をいただきたいと思いますので、特にいうⅥなんであのガスになってないやつが変わってですねその影響であるとかああも懸念されますので、まずはこの
1:26:24	設定温度の変更について、説明をするようにしてください。
1:26:30	それと、この真空ポンプそれから真空ポンプの
1:26:35	油の容量つう出力大きくして油の量が増えたということなんですけど、先ほどもお伝えしました用時申請までで用時申請の中でこの火災区域の説明であるとか、等価時間とか、
1:26:54	ですね、が、の前提となる油の量をどれぐらい見込んでいて、そこに括弧これまで認可を受けた設計 2 が、

1:27:07	この点でね、
1:27:10	設計されていたのかどうかということもあわせて説明をするようにしてください。
1:27:18	それとも一つ懸念されるのがこの真空ポンプの近くにA-USCXの風洞
1:27:27	7がフードボックスじゃなくて、大体ちょっとすいません今図面が見えてないんですが、対象ワコールどう
1:27:37	トラップだけでなく、フードボックスであるとかそういうものも近くにあると思いますので、そういう影響をですね、あるのかないのかっていう記載がございませんので、そのところの検討結果も
1:27:54	別途説明をするようにしてください。
1:27:58	で、今日の範囲で、もう一つ、これまでの申請書との取り合いですと、溢水量、溢水による損傷の防止で、これまで時代4時で転換工場と、それから、
1:28:14	女性湿分設計分析装置はまた明後日になりますが、溢水量の前提が明確になっていない明確になってないっていうか、総量でしか記載されていないものもありましたので、
1:28:29	その内訳として、今回申請の設備がきちんと、その積算の中に入っているということは、今回の申請書できちっと明確にするようにしてください。
1:28:43	続けてお伝えしましたが、お伝えした会場です。
1:28:50	MMR設計管理費は今発表されたわけですから、いや、ご理解いただければと連休明けで結構です。
1:29:05	はい。
1:29:06	私の方から以上です。あと何かありますか。
1:29:13	お客さんなんか追加のコメントあったらお願いします。
1:29:20	それですけれども、
1:29:27	はい。
1:29:28	はい。
1:29:29	すみません。
1:29:32	コメントはこちらから送付したコメントページですけど。
1:29:38	一番下の方でフォローを
1:29:42	なんですけれども、シートで説明されていますよっていうことで、
1:29:52	1115 ページでインターロックを考えたりとか、
1:29:59	154 ページにその設定値公共書かれてるんですけども、
1:30:04	これは真空ポンプでこう引かれるときっていうのは、所トラップコードトラップ書も公共トラックからこういうトラップ小のところの悪う

1:30:18	疑問を持っている状況でやって引かれるんだと思うんですけども、位置関係などからコールドトラップの容量の関係だとかで説明を見るとそのコールドトラップを真空ポンプで引くときは冷却してますよという事なりがてらしてますけれども、
1:30:38	もうそれは別に飯野海運がインタロック同検討会になってませんで、コールドトラップ側の状態がどんな状況であっても問題ないんですかって言うところでちょっと説明していただきたいというのが必須点です。
1:30:55	それと、
1:30:57	まずはここをこれで1回と思います。
1:31:04	MNFいかがでしょうか。
1:31:07	目黒なかった。
1:31:10	真空ポンプ、
1:31:14	これからプール。
1:31:17	表の温度ピークは確かに駅の時なかった依頼ですけど、真空僕の間にある弁ですね、これができなかっておりますんで品目たときにも弁閉縛ってれば、
1:31:34	幾らパートとしてもこのトラックからスタートしてないというような考え方からでございます。
1:31:42	炉安審交付してるのは東北楽天部分トラップ小のところの方、
1:31:51	バルブは一緒に上げるのではないんです。
1:31:58	そういうことですね、コードの運転の状態だとかって言うところをきちんと説明していただかないとわかりませんよってということですね、しました。
1:32:10	そこは住宅用に詰まっちはい規制庁永井です。すいませんこの後、この設備が5時間触ってまして、本日のベンダーはちょっと高齢でスライド自体について全体として最後に一言何かあれば、
1:32:27	お願いします。よろしいですか。それでは本日の面談は以上にします。お疲れ様でした。